B6FJ-2691-01

FMV らくらくパソコン

らくらくパソコン活用ブック

「なるほどパソコン入門」に挑戦しよう ■

インターネットを使おう ■

メールを使おう ■

楽しいはがきを作ろう ■

写真を楽しもう ■



FUJITSU

はじめに

本書「らくらくパソコン活用ブック」は、はじめてパソコンをお使いになる方や操作に自信がない方でも、安心してパソコンを楽しんでいただけるよう、難しい解説や余分な説明を極力省いたシンプルなわかりやすさを心がけています。本書を活用して、「らくらくパソコン」の使い方を楽しく学んでいただければ幸いです。

目次
Contents

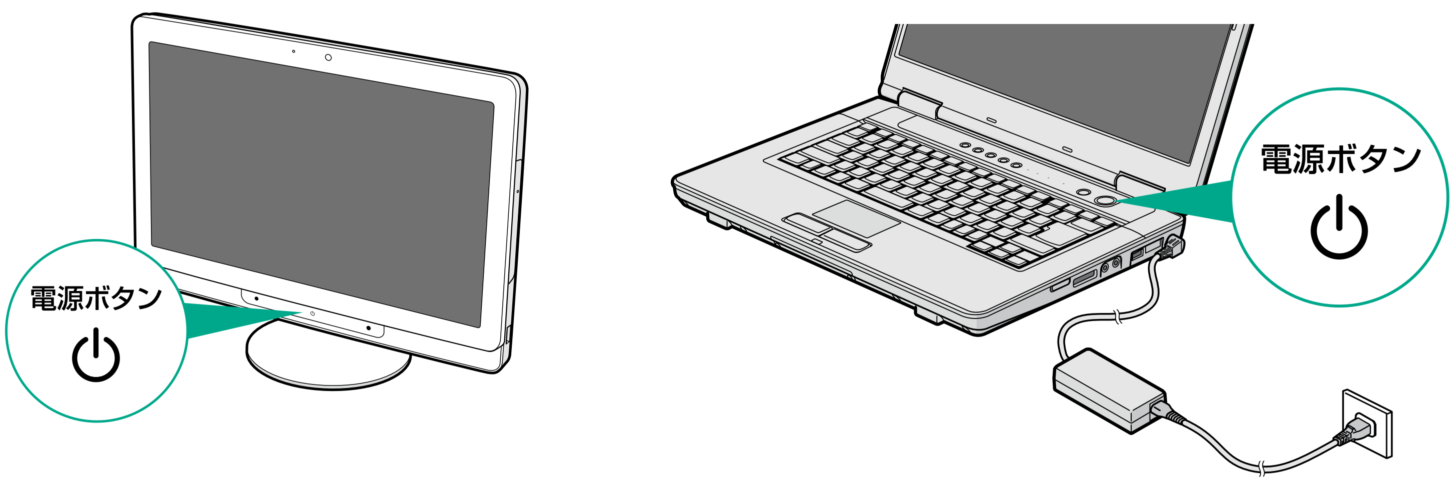
らくらくパソコンへようこそ

電源の入れ方／切り方を覚えよう

まずはパソコン操作の基本である、電源の入れ方／切り方をマスターしましょう。電源の入れ方／切り方は間違った方法で行うと、故障の原因になることもあります。正しい手順で行ってください。

電源ボタン

パソコンの電源を入れるときと切るときに使う電源ボタンの位置を覚えましょう。



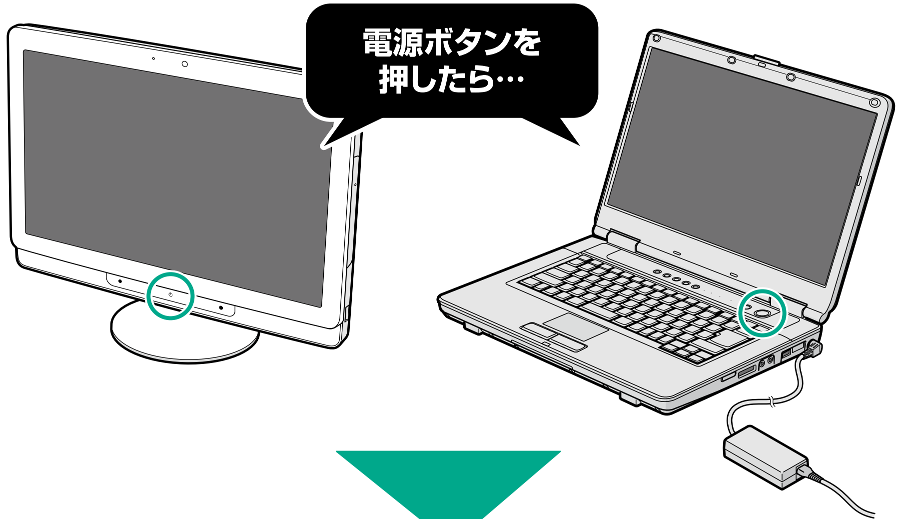
電源を入れるときは

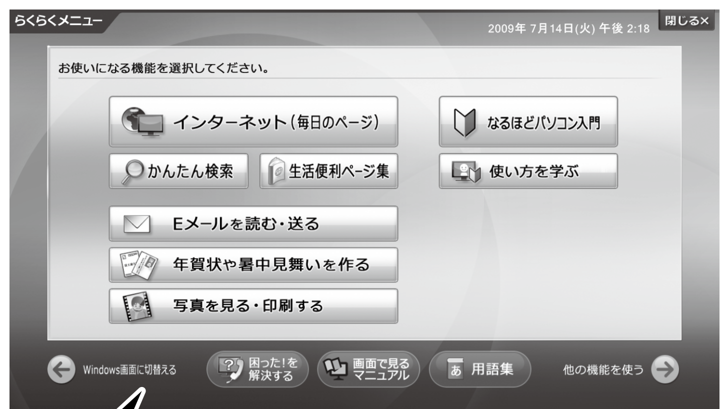
電源を入れる前に、パソコン本体にACアダプタなどを接続し、電源ボタンを押します。

● 初めて電源を入れるときは

『はじめにお読みください』をご覧いただき、パソコンを正しく設置してください。

> **ヒント　電源を入れたら**
>
> 電源を入れてから、パソコンの画面に「らくらくメニュー」が表示されるまで、マウスやキーボード、フラットポイント（キーボード手前の四角い部分）に触れないでお待ちください。





「らくらくメニュー」が表示されるまでお待ちください。

● BIBLOをお使いの場合

パソコンを長時間お使いになる場合は、バッテリ切れによるデータ消失などを防ぐため、必ずACアダプタを取り付けてください。

● 電源ボタンは長く押し続けないでください

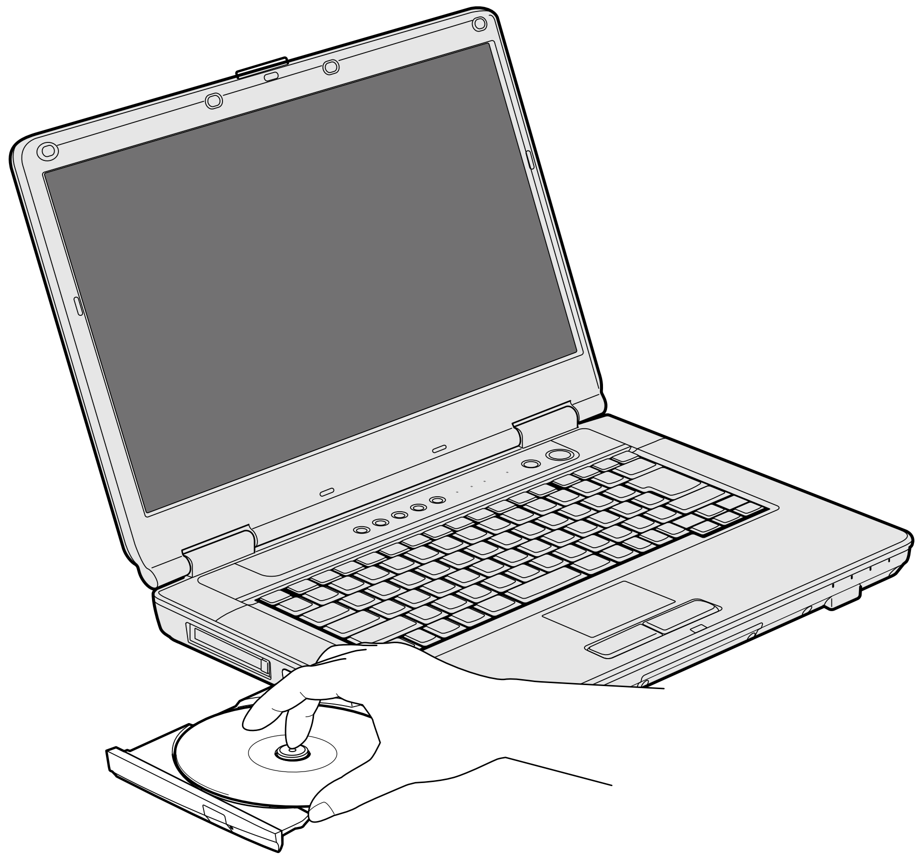
電源ボタンを長く（4秒以上）押さないでください。
目安として1秒程度と覚えておくと良いでしょう。

電源を切るときは

**パソコンの電源を切る前に、開いた文書やデータを保存して、使ったソフトウェアを終了し、CD や DVD などをパソコンに入れている場合には取り出しておきます。
準備ができたら、電源ボタンを押します。**

● 電源ボタンは長く押し続けないでください

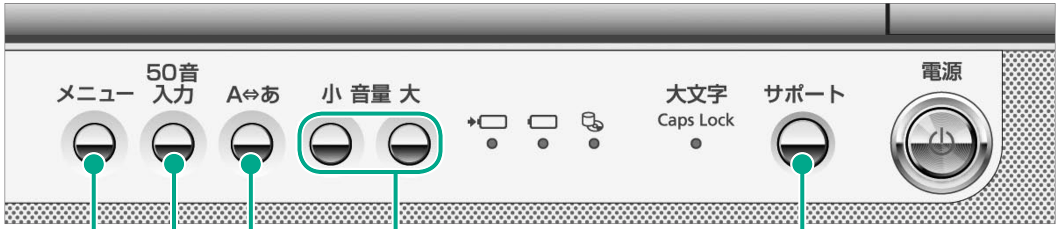
電源ボタンを長く（4 秒以上）押さないでください。
目安として 1 秒程度と覚えておくと良いでしょう。



ディスクをセットするトレーの位置・形状は機種により異なります。

ワンタッチボタンを使おう

ワンタッチボタンを使うと、メニューの呼び出し、設定の切り替えなどがワンタッチで操作できます。使い方を覚えておくと、とても便利です。



※ BIBLO の場合

メニュー

よく使う機能をすぐに呼び出せる「らくらくメニュー」を起動します。

50音入力

パソコンの画面に直接タッチして文字を入力できる「タッチ文字入力」を起動します。

A⇔あ

日本語入力と英字入力を切り替えます。

サポート

パソコンのメンテナンスや、パソコンの調子が悪いときに役立つ「FMV サポートナビ」を起動します。

音量

パソコンから出る音を大きくしたり、小さくしたりすることができます。

「タッチ文字入力」で文字を入力しよう

パソコンの画面に表示された文字や数字、記号のキーに指で直接タッチして入力ができる「タッチ文字入力」。直感的に入力ができるから、キーボード操作に慣れていない方の強い味方です。

「タッチ文字入力」を起動する

キーボードの上にある「50音入力」ボタンを押すと、「タッチ文字入力」が起動します。

●DESKPOWERの場合



●BIBLOの場合



「タッチ文字入力」で文字を入力する

実際に「タッチ文字入力」を使って文字を入力する方法を紹介します。

1. 文字を入力できる場所にタッチして、カーソル（|）を合わせます。

入力できる場所にタッチする



2. 入力したい文字の種類を選ぶと、画面に表示されているキーの種類が切り換わります。

文字の種類にタッチ



（以降の画面は機種や状況により異なる場合があります。）

3. 文字のキーにタッチして文字を入力し、[確定・改行 Enter] を押すと、カーソルを合わせた場所に文字が表示されます。

文字が入力される

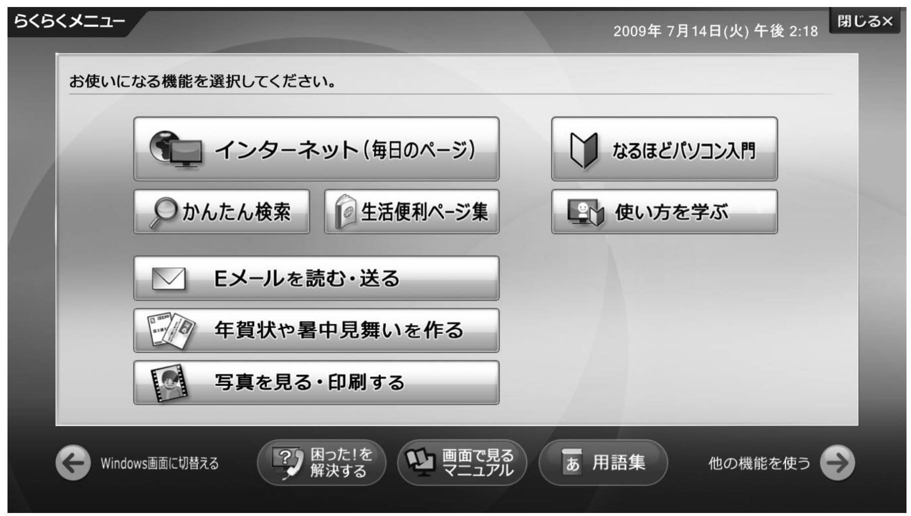


「らくらくメニュー」からはじめよう

パソコンでよく使うメニューや、らくらくパソコン専用のホームページを、クリックひとつで呼び出せる「らくらくメニュー」。パソコンを始めたばかりの方でも、シンプルな操作で多彩な機能を活用することができます。

「らくらくメニュー」を起動する

パソコンの電源を入れると、「らくらくメニュー」が表示されます。

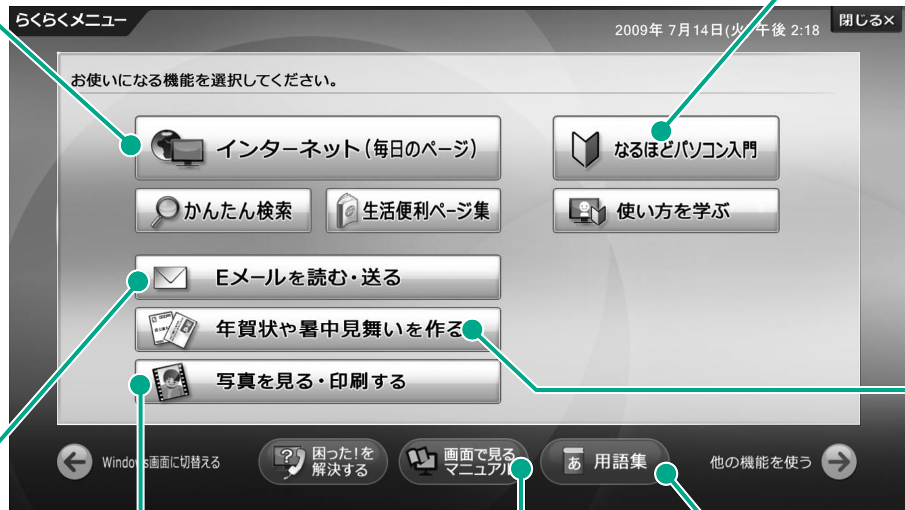


ヒント
使っている画面に「らくらくメニュー」が表示されていないとき

キーボードの上にある メニュー を押すことで、再度表示させることができます。

「らくらくメニュー」を使いこなす

この本では、「らくらくメニュー」を中心にして、パソコンの基本操作や、やさしい活用方法をご紹介していきます。
それでは、「らくらくメニュー」からできることを見てみましょう。



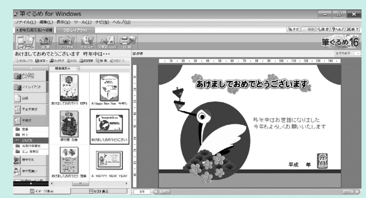
インターネット



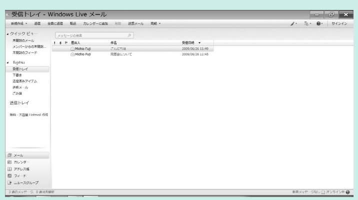
なるほどパソコン入門



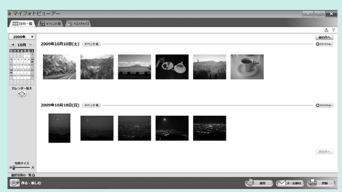
年賀状や暑中見舞いを作る



Eメールを読む・送る



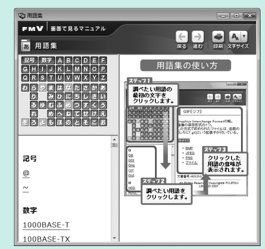
写真を見る・印刷する



画面で見るマニュアル



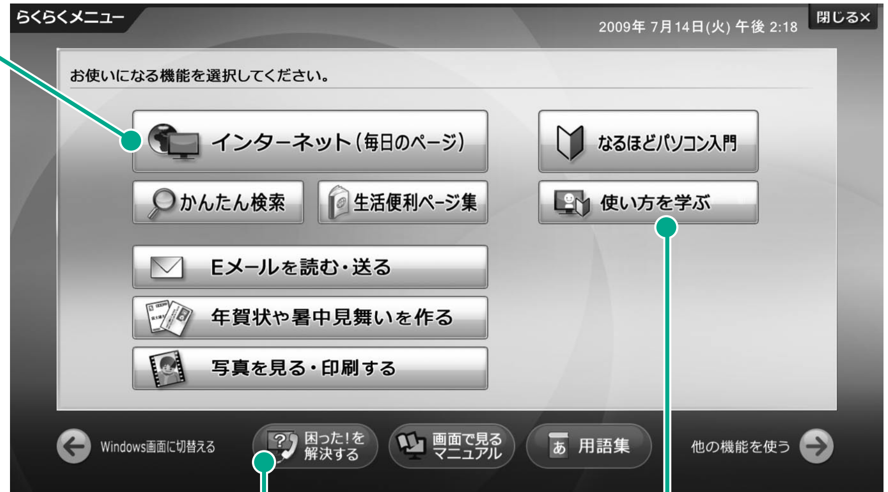
用語集



専用ホームページを活用する

**らくらくパソコンには、インターネットを使って、さらにパソコンを身近にする専用メニューも用意されています。
文字が大きい、メニューがシンプル、難しい専門用語を使わないなど、初心者の方でも迷わず利用できるホームページです。**

注 ご利用いただくには専用ホームページにログインする必要があります。ログイン方法は『セットアップガイド』→「専用ホームページを使う準備をする」をご覧ください。



毎日のページ



インターネットで公開されているニュースや天気予報などの他、毎日の生活に便利な情報を見たり、知りたい情報を探したりすることができる便利なホームページです。

困ったときのページ



お使いのらくらくパソコンに関して、困ったときに見るサポート情報のページです。

学習のページ



パソコンを使いこなすための知識やコツを楽しく学べる「パソコン学習サービス」をご利用いただくためのホームページです。インターネット学習（メールセミナー）のお申し込みもここから行えます。

第1章

「なるほどパソコン入門」に挑戦しよう

基本だけをまとめて学べる！

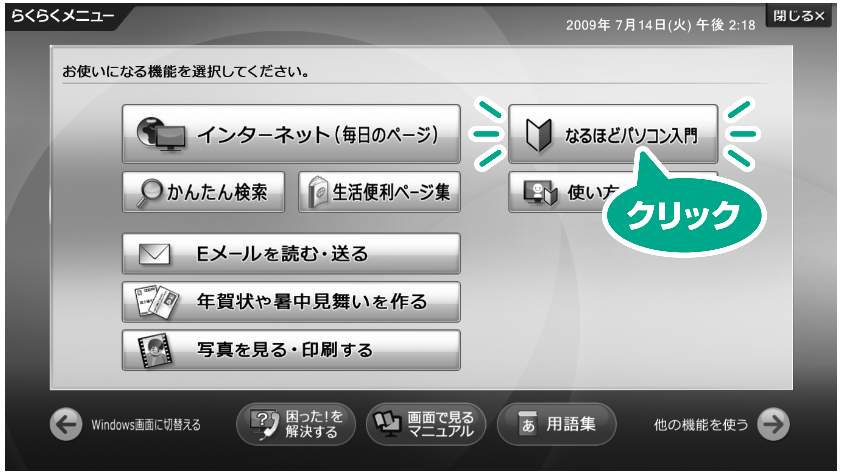
パソコンの操作や知識を楽しく学べる「なるほどパソコン入門」。基本をまとめて身につけましょう。

「なるほどパソコン入門」をはじめよう!

「らくらくメニュー」の



をクリックします。



「なるほどパソコン入門」が起動します。



さあ、はじめよう!

Check!

らくらくメニューが見たくなったら…

画面に「らくらくメニュー」が表示されていないときは、キーボードの上にある メニュー ◯ を押してください。

Step 1

「なるほどパソコン入門」でできること

「なるほどパソコン入門」には全部で4つのメニューがあり、パソコンの基本をひととおり学ぶことができます。

まずはここから！
初心者でも
安心して挑戦できる
やさしいメニューです。



「マウス／フラットポイント練習」

マウスやフラットポイントの操作が初めてという方でも、安心して始めることができる操作練習です。

マウスの持ち方、動かし方から練習を始めます。

ご自分のマウスを使って、実際に操作してみましょう。

アニメーションで解説



（以降の画面は機種や状況により異なる場合があります。）

イラストやアニメーションを使って、マウスとフラットポイントの操作をゲーム感覚で練習します。

「クリック」、「ドラッグ」、「ポイント」などの動きもばっちり覚えられます。

ゲーム感覚で操作を練習

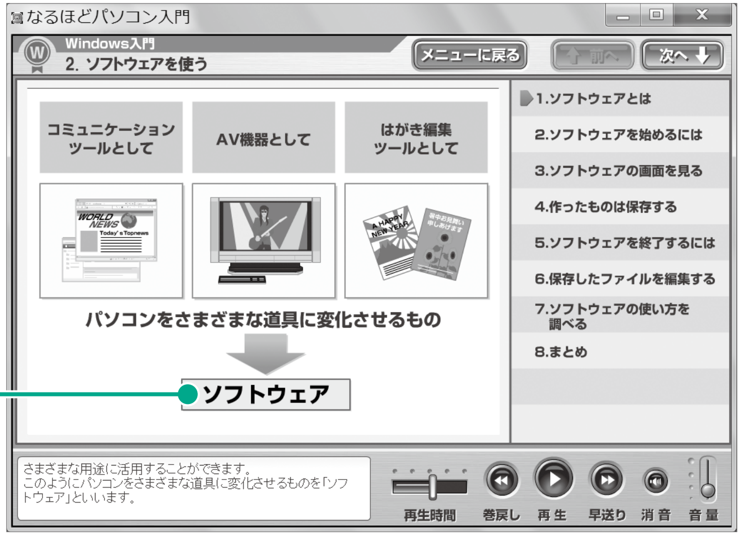


「Windows入門」 Windowsの使い方をていねいに学び、パソコン操作の基本を身につけることができます。

パソコンを使ううえで必要な基本用語を覚えましょう。

最低限の用語を覚えると、パソコンの世界がぐっと身近になります。

基本的な用語を解説



ウィンドウの操作、ファイルの整理のしかたなど、基本操作をひとつひとつ練習します。

基本的なことをスイスイ進められるようになると、気軽にパソコンを楽しめます。

実際の操作を体験



「はじめての文字入力」

パソコンを使い始めるときに、ぜひ身につけておきたいのが文字入力。らくらくパソコンは、文字入力がしやすいように特に工夫されています。

ご自分のパソコンのキーボードを使って、入力の練習をすることができます。

入力する文字の種類を設定したり、数字やアルファベットも入力したり、と豊富な練習メニューが用意されています。

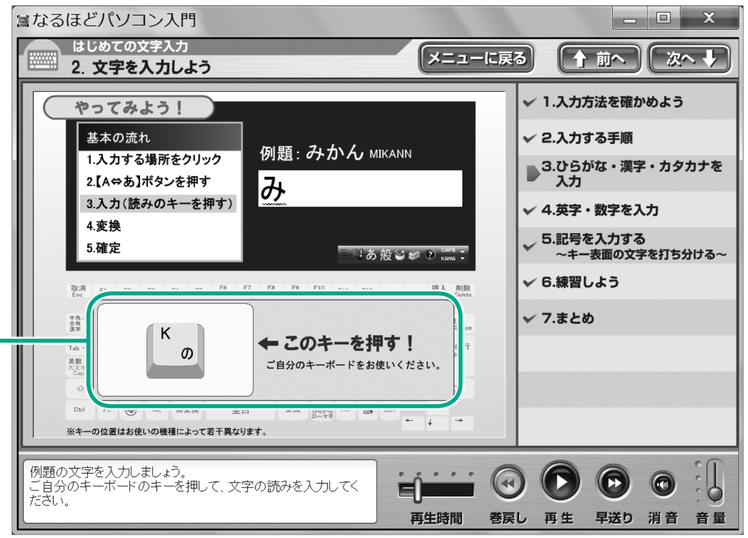
キーボードで入力



入力のしかたがわからないときも、ヒントに沿って練習できるから安心です。

あせらず、ご自身のペースにあわせて学習を進めてください。

ヒントが表示される



「パソコンとの付き合いかた」 パソコンの扱い方や使い方についての基礎知識を、アニメーションで解説します。

パソコンを使うときの注意を楽しく学べます。

故障だと誤解して慌てないように、パソコンの動きを知っておきましょう。

パソコンと付き合うコツを紹介



パソコンを活用する前に知っておきたいことも学んでおきましょう。

よく耳にする用語の意味などを紹介します。

用語の意味も解説



Memo

第2章

インターネットを使おう

インターネットを使って、ホームページを見てみましょう。

インターネット上には、いろいろな情報の載ったホームページがあります。インターネットを使いこなして、毎日の楽しい生活に役立てましょう。

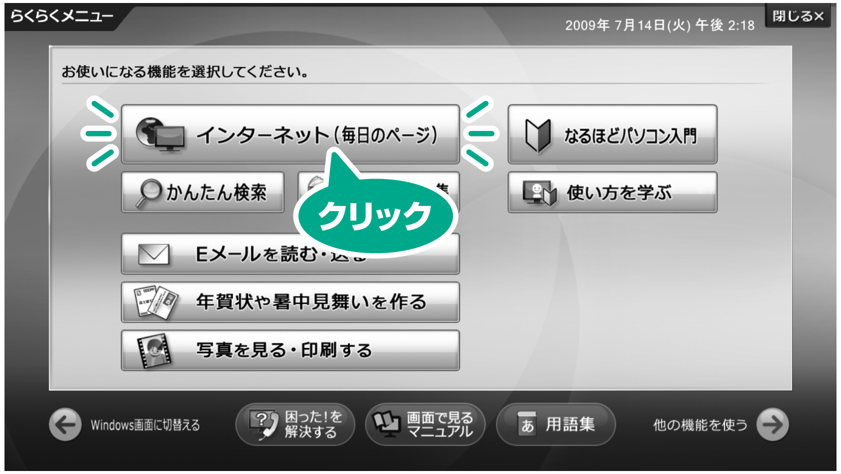
インターネットをはじめよう！

「らくらくメニュー」の

インターネット（毎日のページ）

をクリックすると・・・

インターネットに接続して、
「毎日のページ」が表示されます。





画面は状況により異なる場合があります

さあ、はじめよう！

Check!

らくらくメニューが見たくなったら…

画面に「らくらくメニュー」が表示されていないときは、キーボードの上にある メニュー を押してください。

Step 1

「らくらく操作パネル」を使う

インターネットをより簡単にお使いいただくために、らくらくパソコンには、専用の「らくらく操作パネル」があります。よく使う機能のボタンが1つにまとまっているので、手軽にインターネットを楽しむことができます。

■らくらく操作パネルの使い方



1つ前に表示したホームページに戻ります。

表示しているホームページを閉じて終了します。

表示している画面を印刷します。

「お気に入り」に登録したホームページの一覧を見ることができます。

表示しているホームページを「お気に入り」に追加します。

「タッチ文字入力」が起動します。
画面をタッチして文字を入力することができます。

ホームページが画面に表示しきれないときに、見たい方向のボタンをクリックして画面の表示を移動させます。
画面に続きがある場合は、ボタンの色が黄色になります。

Step 2

ホームページを見る

らくらくパソコンには「毎日のページ」という専用のホームページがあります。「毎日のページ」は、生活に便利な情報を見たり、知りたい情報を検索したりすることができます。「毎日のページ」からインターネットをはじめましょう。

「毎日のページ」では こんなことができます。

・最新ニュースのチェック
・天気予報を見る
・株価を調べる
・知りたい情報を検索する



ホームページの表示範囲を変える

「らくらく操作パネル」のスクロールボタンを使って画面に表示する範囲を動かします。

1. 「らくらく操作パネル」の移動したい方向のスクロールボタンをクリックします。

画面に続きがある場合は、スクロールボタンが黄色で表示されます。

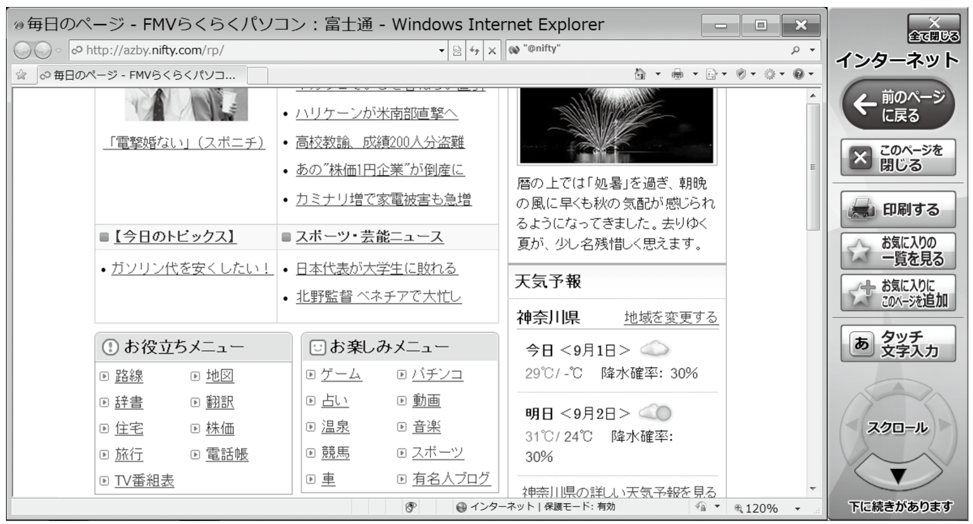
移動したい方向のボタンをクリック



ヒント

スクロールとは
画面を上下左右に動かして、表示しきれていない隠れた部分を表示させることです。

2. 画面がスクロールし、隠れていた部分が表示されます。



これで、ホームページの表示範囲を変えることができました。

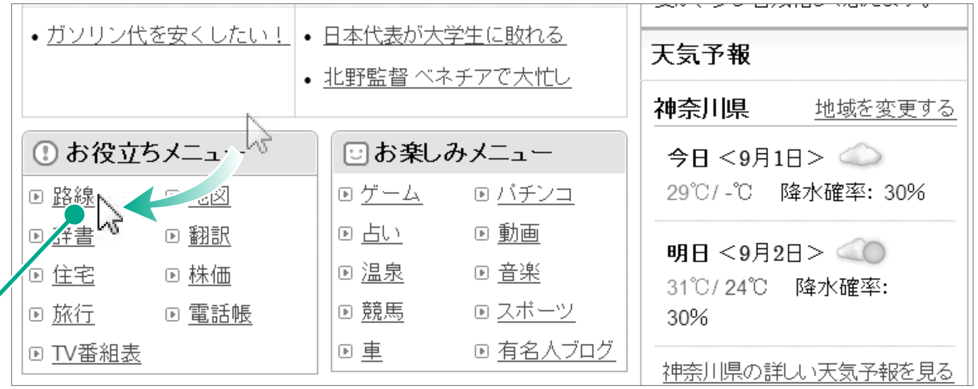
関連する別のホームページを見る

「毎日のページ」に載っている情報から、他のホームページへ移動します。

1. ホームページ上の絵や文字に（マウスポインター）を合わせます。

（マウスポインター）が に変わります。
ここでは例として、「お役立ちメニュー」にある、「路線」に合わせます。

「路線」の上に（マウスポインター）を合わせる

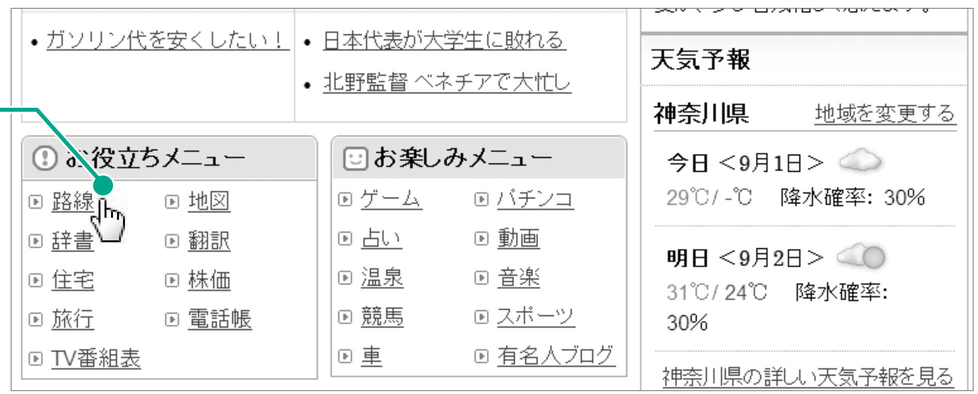


2. マウスポインターが になった状態で、クリックします。

関連するホームページに移動します。

1 「路線」をクリック

2 「路線」のホームページが表示



ヒント

関連するホームページへの移動
このように、複数のページを関連付けることを「リンク」といいます。ページからページへリンクをたどっていくことにより、様々な情報を見ることができます。

これで、別のホームページへの移動ができました。

アドレスからホームページを見る

ホームページのアドレスがわかるときは、アドレスを入力してホームページを見ることができます。

1. アドレスバーをクリックします。

「毎日のページ」のアドレスが反転表示になります。

アドレスバーをクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

ヒント

アドレスとは

すべてのホームページがもつ、ホームページの住所のようなものです。
アドレスは、URL（ユーアールエル）とも呼ばれます。
アドレスを入力することで、見たいホームページを直接表示することができます。

2. 見たいホームページのアドレスを入力して、確定・改行 Enter を押します。

ここでは例として、「http://jp.fujitsu.com/」と入力します。

1 「http://jp.fujitsu.com/」と入力

2 確定・改行 Enter を押す



ヒント

アドレスは半角英数字で

ホームページのアドレスは、必ず半角英数字で入力してください。半角英数字は、画面右下にある言語バーの入力モードが右の状態になっていると入力できます。



言語バーの入力モードが あ になっている場合は、キーボードの上にある A⇔あ を押してください。入力モードを切り替えることができます。

3. 富士通のホームページが表示されます。



これで、アドレスを入力してホームページを見ることができました。

Step 3

ホームページを探す

知りたい情報の載っているホームページや、特定のブログ（日記）など、見たいホームページがあるときは、検索機能を使ってホームページを探します。見たいホームページに関係するキーワードを入力してホームページを探してみましょう。

1. 「毎日のページ」の検索ボックスをクリックします。

検索ボックス内にカーソル（｜）が点滅し、文字が入力できる状態になります。

検索ボックスをクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

2. 見たいホームページのキーワードを入力し、「検索する」をクリックします。

ここでは例として、海外に住んでいる友達のブログ（ホームページ上で公開している日記）を探します。

1 「イギリス」「生活」「ブログ」と入力

2 「検索する」をクリック



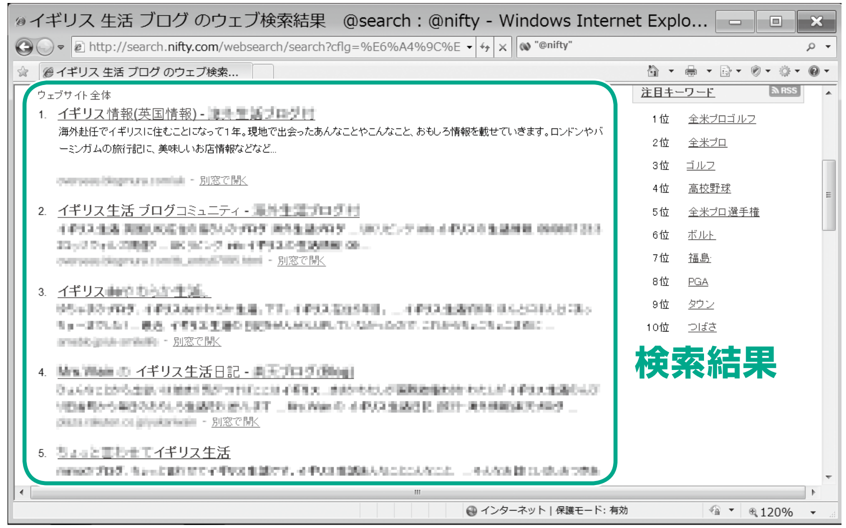
ヒント キーワードの複数入力

キーワードを複数入力すると、より詳しくホームページを探すことができます。キーワードを複数入力する場合は、キーワードとキーワードの間で 空白 を押して、スペースを空けてください。

例：○　イギリス　生活　ブログ
×　イギリス生活ブログ

3. 検索結果が表示されます。

画面を下方向にスクロールして、
検索結果を確認してください。



検索画面の見かた

①スポンサーリンク

検索したキーワードに関連した広告を表示します。

有名サイトや人気のサイトが表示され、質の高い情報を得られます。

②検索結果

検索したキーワードに関連するホームページの一覧が表示されます。

ホームページの内容の一部が表示され、どのようなホームページか確認することができます。

③検索結果のページ切り替え

検索結果は、1つのページ画面に10件まで表示されます。検索結果がたくさんある場合は、検索結果のページが別れるので、ページ下部にある、「次へ」をクリックして画面を切り替えましょう。



4. 検索結果に表示された文章を確認し、見たいホームページをクリックします。

目的のホームページが表示されます。



1 クリック

2 目的のホームページが表示

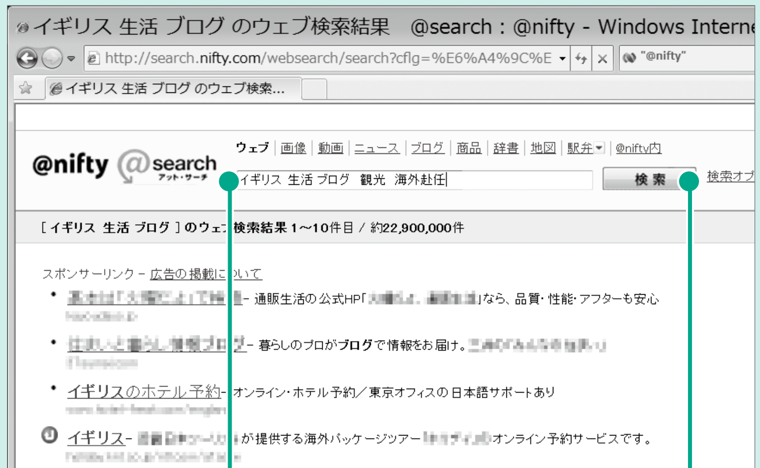
これで、ホームページの検索は完了です。

ヒント　目的のホームページがみつからなかったら

検索結果から見たいホームページがうまくみつけられなかったら、キーワードを変えてもう一度検索してみましょう。

- **検索結果が多すぎる場合**
  キーワードを追加して、検索する範囲を絞り込みましょう。
  例：イギリス→イギリス　生活　ブログ

- **検索結果が少ない／思ったように表示されない場合**
  キーワードを減らして、検索する範囲を広げてみましょう。
  例：イギリス　生活　ブログ　観光　海外赴任　ショップ→イギリス　生活　ブログ

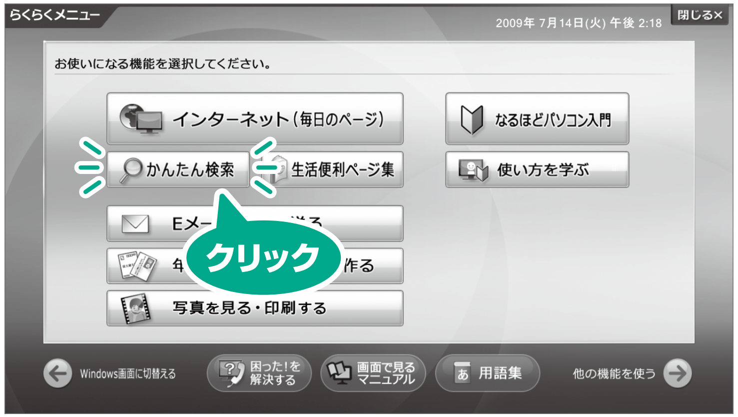


1 ページ上部にある、検索ボックスのキーワードを変更

2 「検索」をクリック

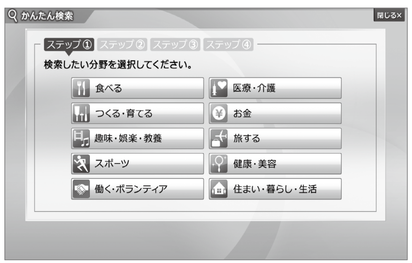
「かんたん検索」を使った検索

らくらくパソコンには、「かんたん検索」が用意されています。
「かんたん検索」は、あらかじめ用意されたジャンルとキーワードを選んでいくだけで、簡単にホームページの検索ができます。
キーワードが思いつかないときや、ホームページがうまく探せないときにお勧めです。

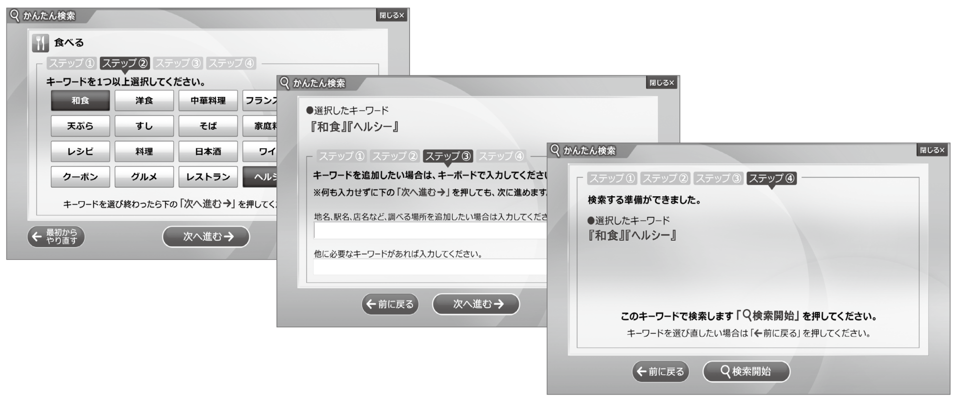


「かんたん検索」のはじめ方

「らくらくメニュー」の「かんたん検索」をクリックすると、「かんたん検索」の画面が表示されます。



４つのステップで簡単にホームページを探すことができます。



Step4

よく使うホームページ

友達のブログや好きなお店のホームページなど、よく使うホームページや日々の暮らしに役立つホームページは、「お気に入り」に登録しておきましょう。「お気に入り」に登録したホームページは、アドレスを入力したり検索したりすることなく、すぐに見られるようになります。

「お気に入り」に登録する

よく使うホームページを「お気に入り」に登録します。

1. **「お気に入り」に登録したいホームページを表示します。**

ここでは例として、「毎日のページ」を登録します。



以降の画面は状況により異なる場合があります

2. 「らくらく操作パネル」の「お気に入りにこのページを追加」をクリックします。

「お気に入りにこのページを追加」をクリック



3. 「お気に入りの追加」ウィンドウが表示されたら、「追加」をクリックします。

「お気に入り」に「毎日のページ」が追加されます。

「追加」をクリック



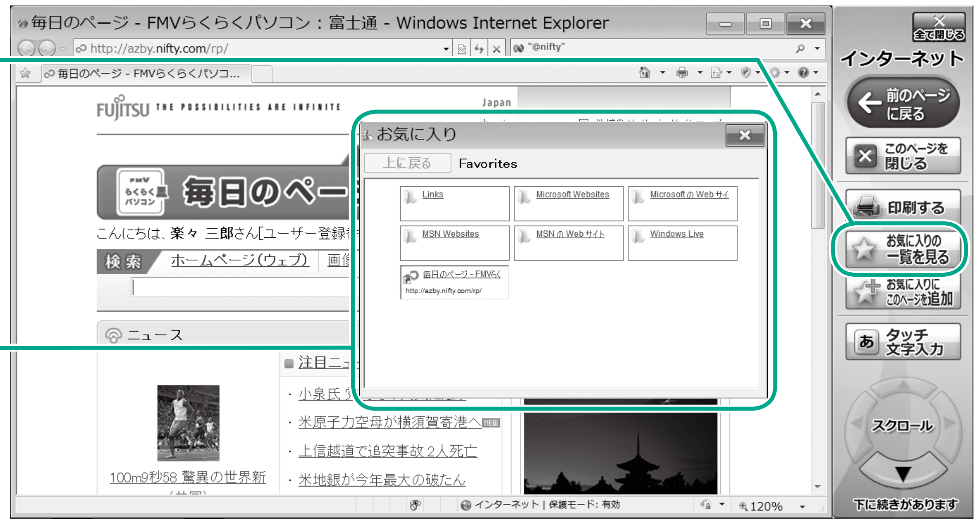
これで、「お気に入り」に登録できました。

「お気に入り」に登録したホームページを確認する

「お気に入り」に登録したホームページは、「らくらく操作パネル」から確認できます。
「らくらく操作パネル」の「お気に入りの一覧を見る」をクリックしてください。

1 「お気に入りの一覧を見る」をクリック

2 「お気に入り」の一覧が表示



「お気に入り」からホームページを見る

「お気に入り」から、登録したホームページを見ます。

1.「らくらく操作パネル」の「お気に入りの一覧を見る」をクリックします。

「お気に入り一覧」が表示されます。

「お気に入りの一覧を見る」をクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

2. 見たいホームページをクリックします。

目的のホームページが表示されます。

1 見たいホームページをクリック

2 目的のホームページが表示



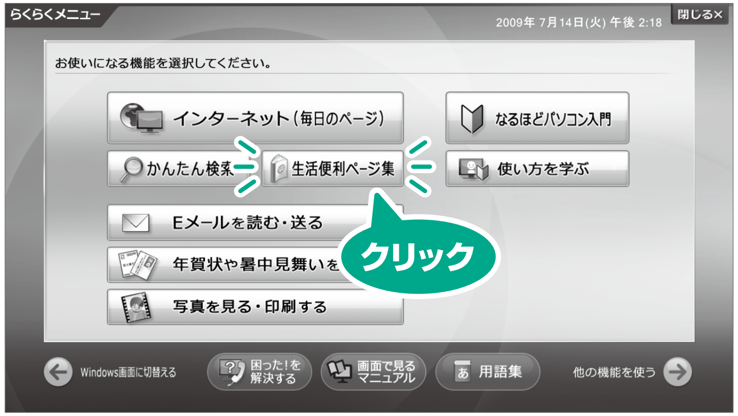
これで、「お気に入り」から
ホームページを見ることができました。

「生活便利ページ集」を使う

らくらくパソコンには、日々の暮らしに役立つホームページを集めた「生活便利ページ集」があります。
「生活便利ページ集」を使って、インターネットを活用しましょう。

●「生活便利ページ集」のはじめ方

「らくらくメニュー」の「生活便利ページ集」をクリックすると、「生活便利ページ集」が表示されます。
見たいホームページをクリックして、インターネットを楽しみましょう。





ホームページを印刷する

パソコンの画面に表示されているホームページは、簡単に印刷することができます。ここでは「毎日のページ」を印刷してみましょう。

ヒント

プリンターの接続が必要

印刷する前に、プリンターを使える状態にしておく必要があります。
プリンターの接続や設定方法は、プリンターのマニュアルをご確認ください。

1. 印刷したいホームページを表示します。

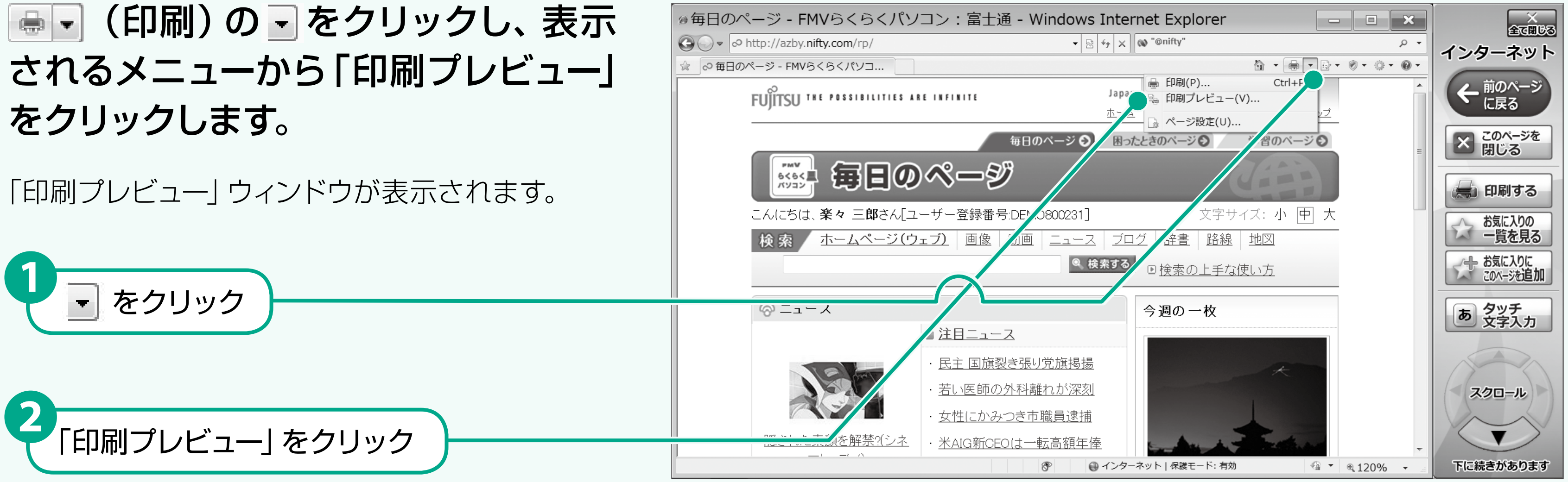
ここでは「毎日のページ」を表示します。



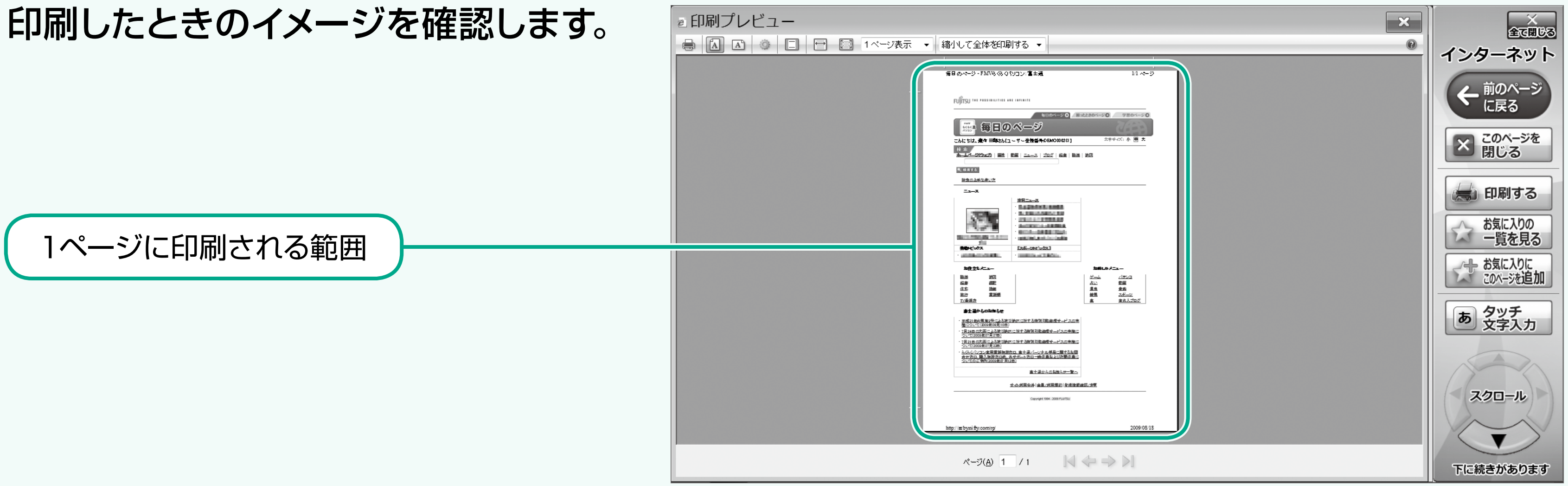
以降の画面は状況により異なる場合があります

2. （印刷）の をクリックし、表示されるメニューから「印刷プレビュー」をクリックします。

「印刷プレビュー」ウィンドウが表示されます。



3. 印刷したときのイメージを確認します。

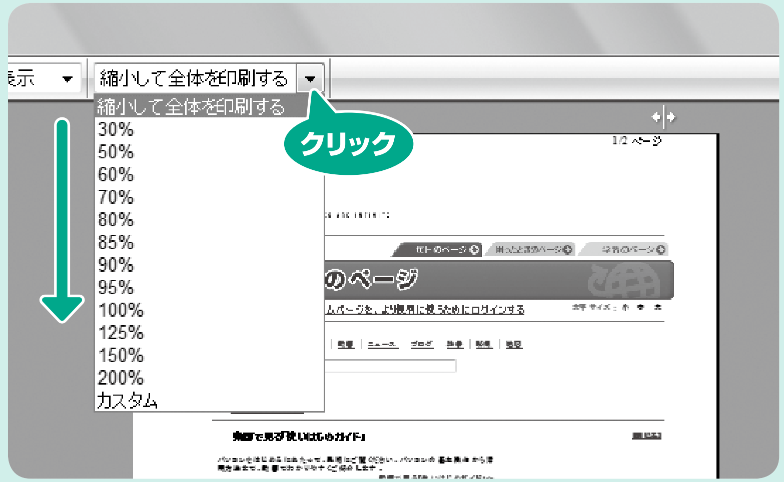


ヒント

印刷範囲を変更する

1ページに印刷する範囲を変更することができます。「縮小して全体を印刷する」の ▼ をクリックし、表示されるメニューから1ページに印刷するホームページの大きさを選択してください。

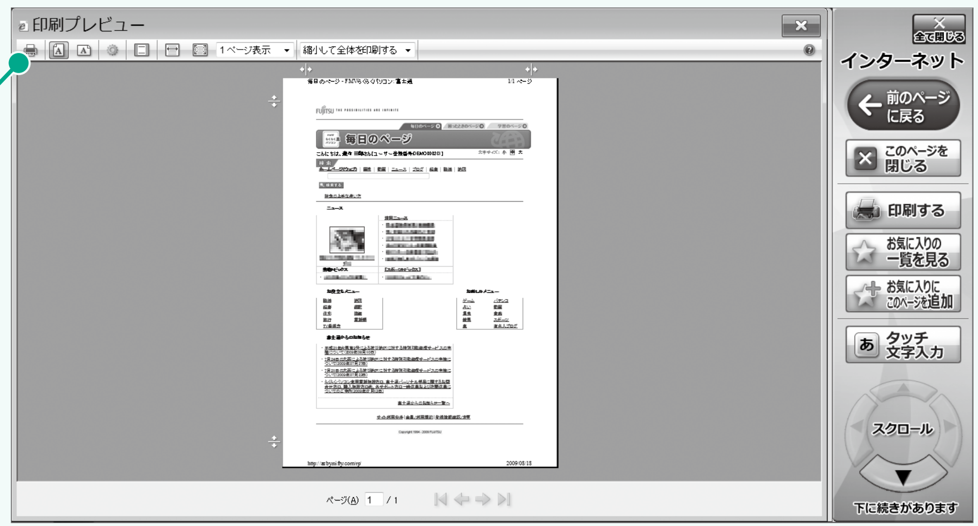
ホームページの表示を縮小して少ないページ数で印刷したり、ホームページの表示を拡大して大きな文字で印刷したりすることができます。



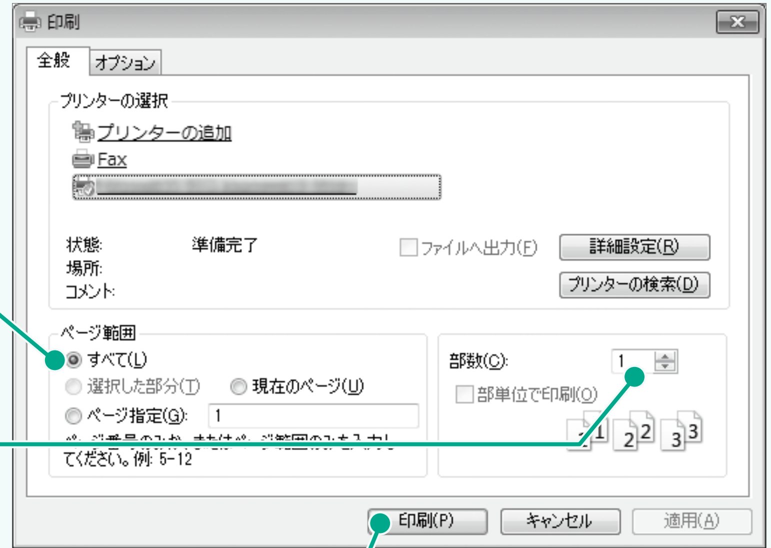
4. （ドキュメントの印刷）をクリックします。

「印刷」ウィンドウが表示されます。

をクリック



5. 「印刷」ウィンドウの設定を確認し、「印刷」をクリックします。



1. 「すべて」が ◉ になっていることを確認
2. 部数が「1」になっていることを確認
3. 「印刷」をクリック

これで、ホームページの印刷は終了です。

Memo

第3章

メールを使おう

メールの送受信を覚えて世界を広げよう！

メールを使って離れた場所にいる家族や友達に、メッセージを送ってみましょう。

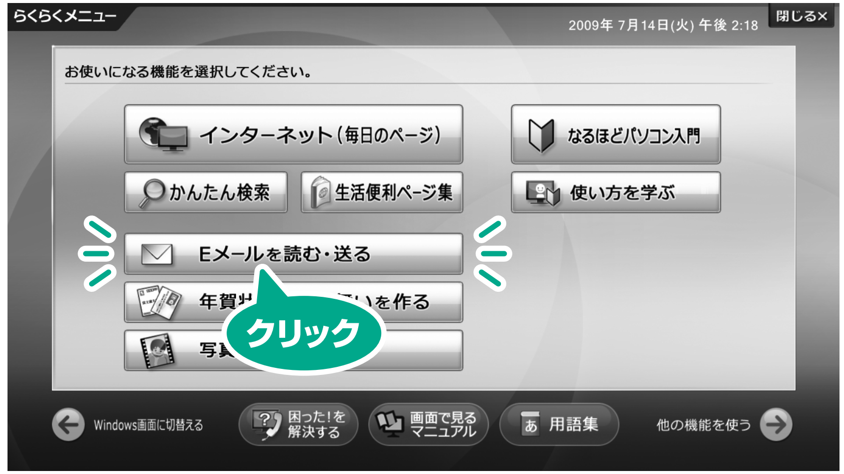
メールをはじめよう！

「らくらくメニュー」の

Eメールを読む・送る

をクリックすると…

「Windows Live メール」の画面が表示されます。





画面は状況により異なる場合があります

らくらくメニューが見たくなったら…

Check!

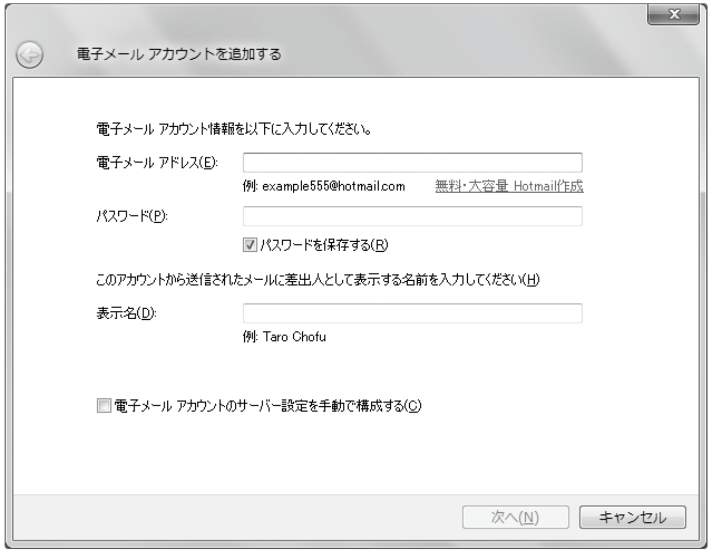
画面に「らくらくメニュー」が表示されていないときは、キーボードの上にある メニュー ◯ を押してください。

Eメールを初めて使うときは

メールソフトの設定が必要です。

「Windows Live メール」の設定がまだ済んでいない場合は、『セットアップガイド』→「Eメールを使う準備をする」をご覧になって、設定を行ってください。
「Windows Live メール」の設定には、メールアドレスなどプロバイダーなどから提供された情報が必要になります。
あらかじめ用意しておきましょう。
また、設定する情報がわからない場合は、プロバイダーにお問い合わせください。

次の画面は、「Windows Live メール」の設定が終わっていないときに表示されます。



さあ、はじめよう！

Step 1

メールを送信する

メールを送ることを「送信」といいます。簡単なメールを作って、実際に送信してみましょう。

1. 「新規作成」をクリックします。

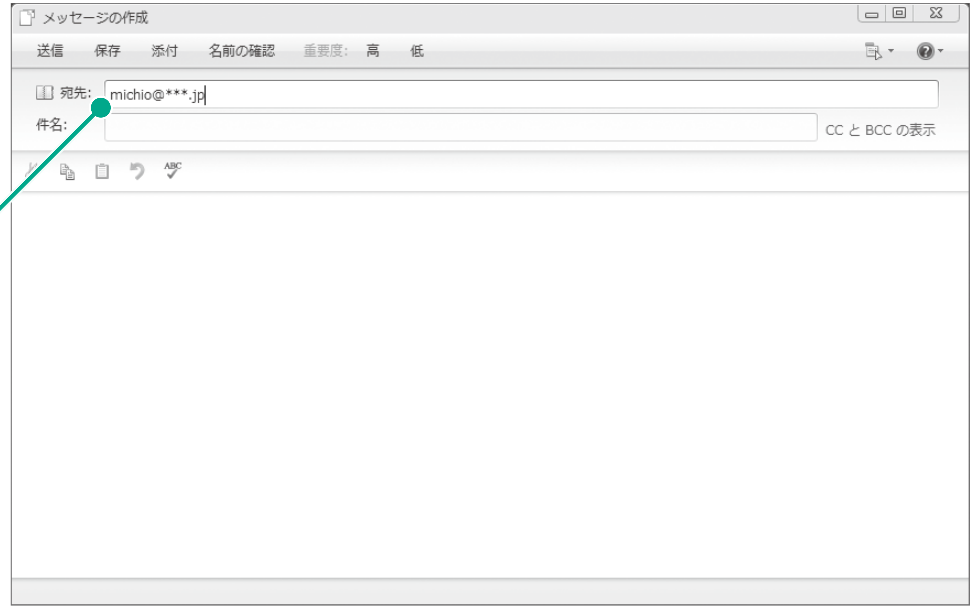
「メッセージの作成」ウィンドウが表示されます。

「新規作成」をクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

2. 「宛先」に、メールを送る相手のメールアドレスを入力します。



ヒント

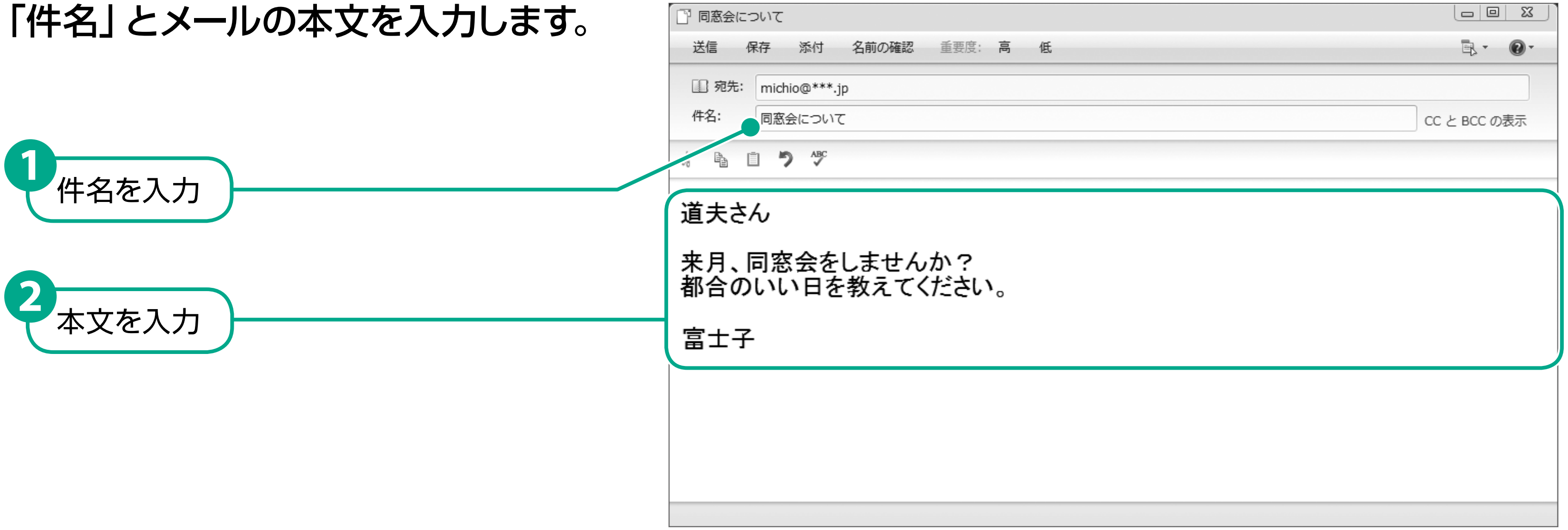
メールアドレスは半角英数字で

メールアドレスは半角英数字で入力してください。半角英数字は、画面右下にある言語バーの入力モードが右の状態になっていると入力できます。

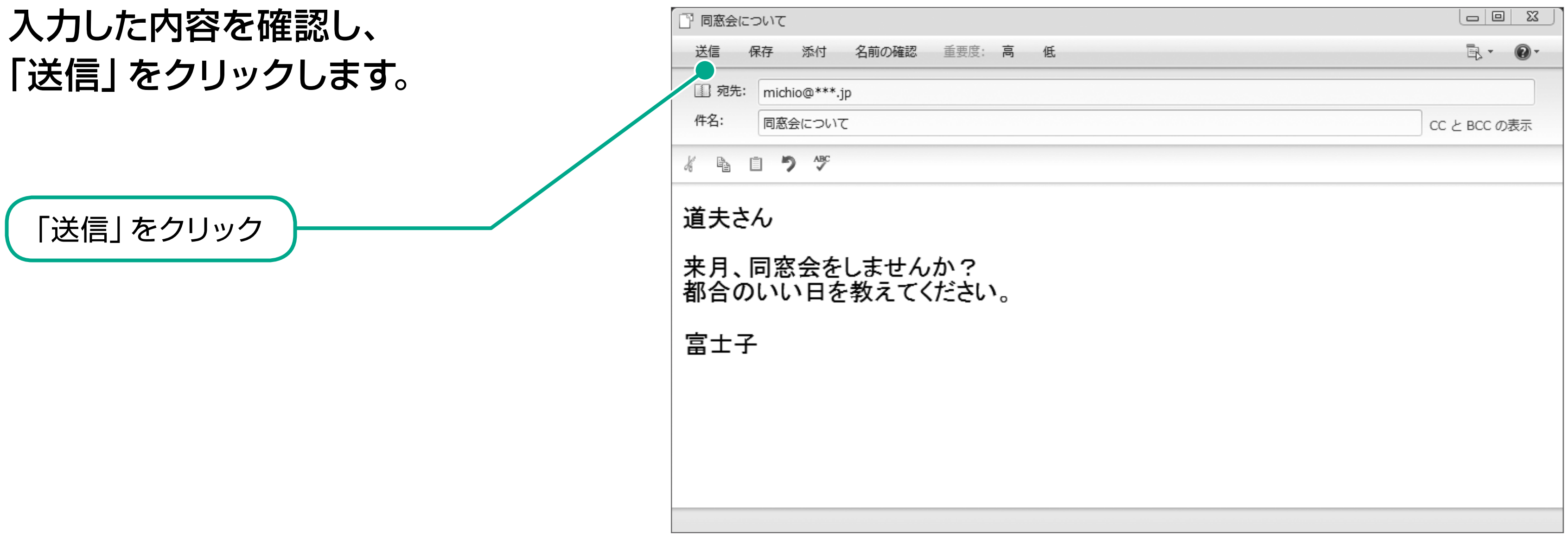


言語バーの入力モードが あ になっている場合は、キーボードの上にある A⇔あ を押してください。入力モードを切り替えることができます。

3. 「件名」とメールの本文を入力します。



4. 入力した内容を確認し、「送信」をクリックします。



ヒント

メールの送信を確認する

「送信」ボタンをクリックした後、メールが送信されるまでしばらく時間がかかる場合があります。
メールがきちんと送信されると、「送信済みアイテム」に表示されます。



これで、メールの送信ができました。

複数の相手にメールを送る

1通のメールに複数の宛先を指定して送信することができます。また、宛先の指定には、いくつかの種類があります。

● 宛先

普段メールを送るときに使う、宛先の指定方法です。

● CC

カーボンコピーの略で、宛先以外の人にも参考として送る場合などに使います。

● BCC

ブラインドカーボンコピーの略で、CCと同様に、宛先以外の人にも参考として送る場合などに使いますが、メールを受け取った人には、誰がBCCに指定されているかわかりません。

「メッセージの作成」ウィンドウで、「CCとBCCの表示」をクリックし、表示された画面で用途に合わせてメールアドレスを入力します。



「CCとBCCの表示」をクリック

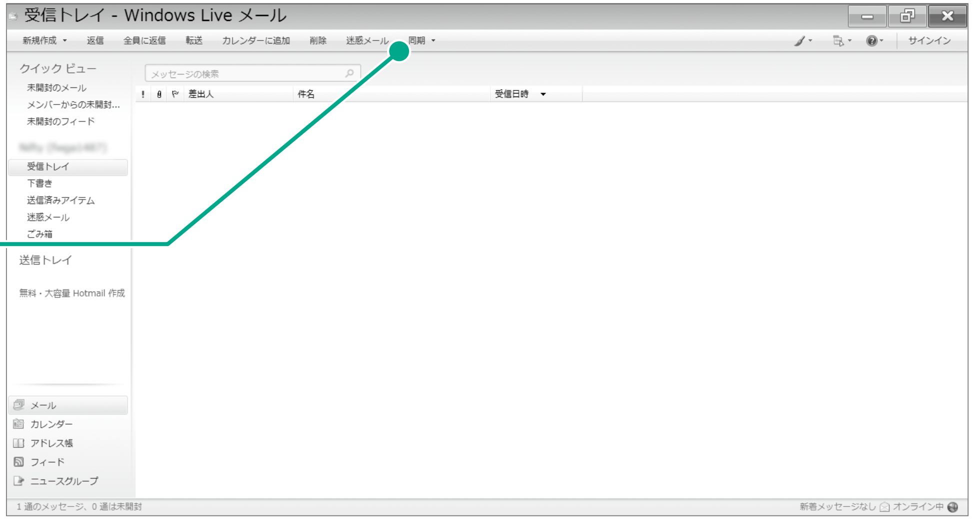
Step 2

メールを受信する

メールを受け取ることを「受信」といいます。メールを受信して、届いたメールを読んでみましょう。

1. 「同期」をクリックします。

メールの受信が始まります。



以降の画面は状況により異なる場合があります

2. 「受信トレイ」をクリックし、一覧から読みたいメールをダブルクリックします。

1 「受信トレイ」をクリック

2 読みたいメールをダブルクリック



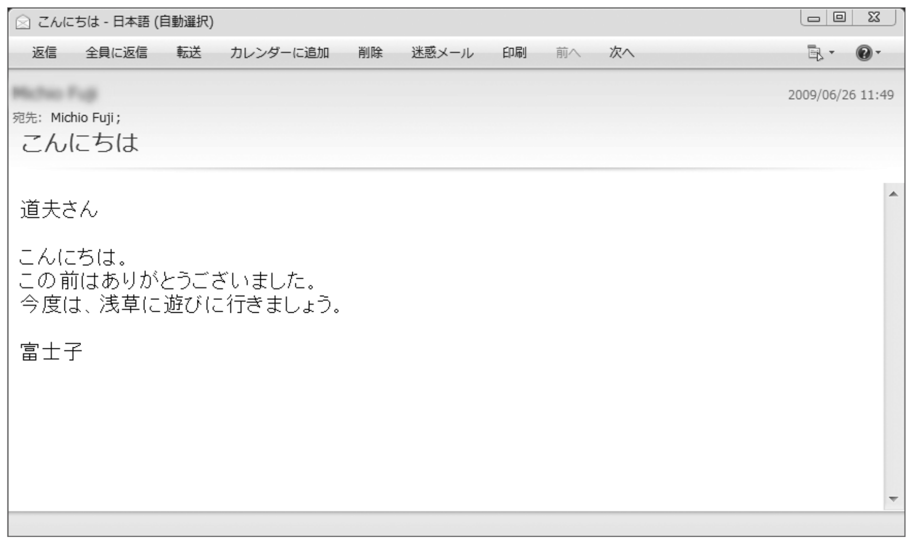
ヒント

未読メールの表示

一度も読んでいないメールは、太字で表示されます。

3. 受信したメールの内容が表示されます。

メールを読み終わったら、画面右上の ✕ をクリックして、ウィンドウを閉じます。



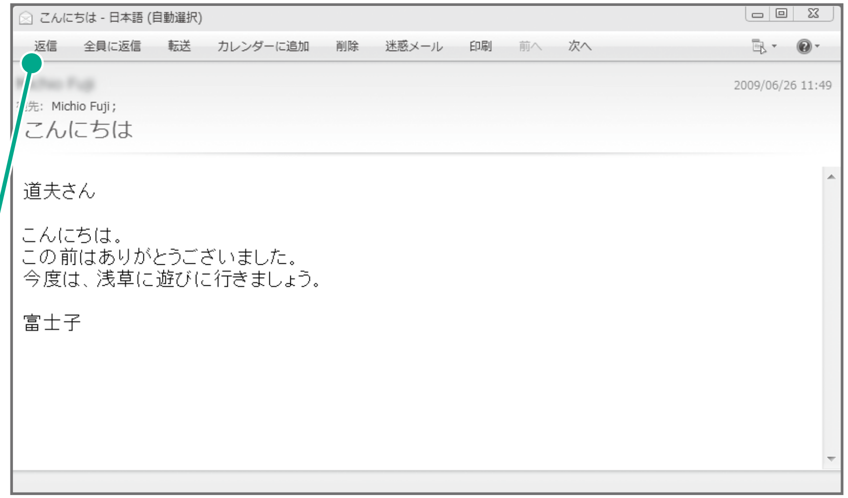
これで、メールの受信ができました。

受信したメールに返信する

受信したメールに返事を出すときは、「返信」を使うと便利です。返信を使うと、宛先の入力を省略したり、受信したメールの件名や本文を引用したりできます。

1. 受信したメールを表示し、「返信」をクリックします。

返信メールの作成ウィンドウが表示されます。返信メールの作成ウィンドウには、宛先や件名、受信したメールの文章が表示されます。



「返信」をクリック



返信先のメールアドレスが表示

「Re:」が付いたタイトルが表示

受信したメールの文章が表示

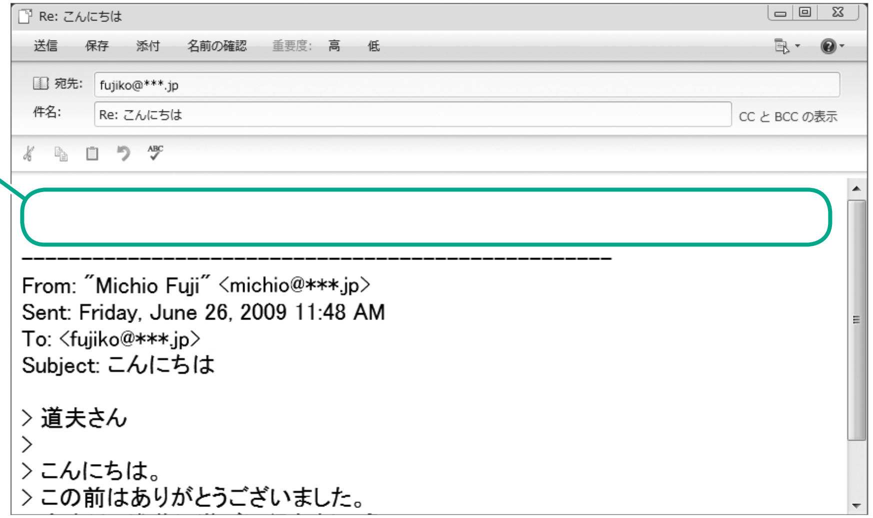
ヒント

「Re:」とは

返信のメールを表します。件名は変えることもできます。

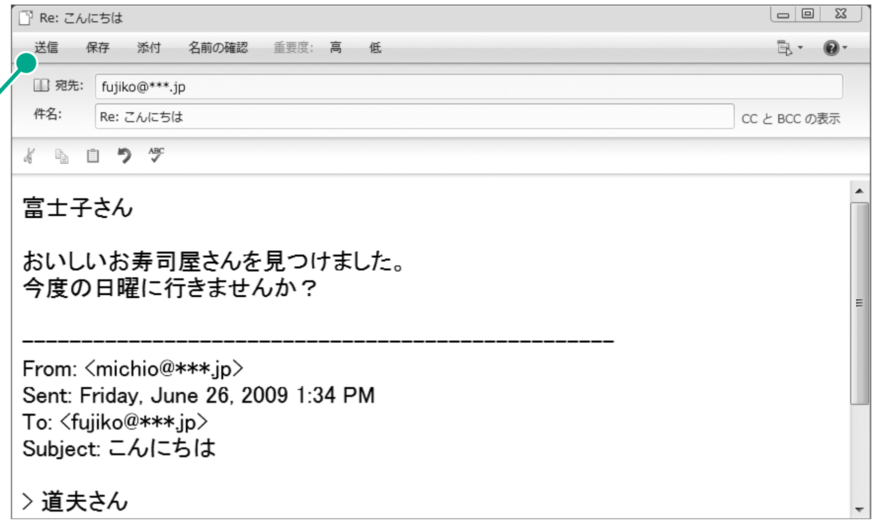
2. 返信する文章を入力します。

返信する文章を入力



3. 「宛先」、「件名」、入力した文章を確認して、「送信」をクリックします。

「送信」をクリック



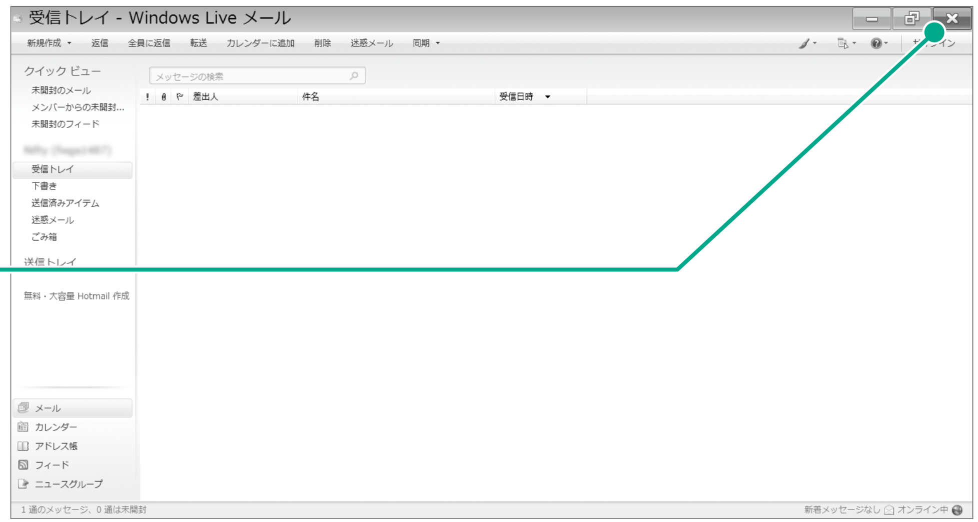
Step 3

メールを終了する

［ メールの送信や受信が終わったら、「Windows Live メール」を終了しましょう。 ］

1. **画面右上の ✕ をクリックします。**

✕ をクリック



画面は状況により異なる場合があります

ファイルを添付して メールを送信する

パソコンに保存した写真などのファイルを、メールに添付して送ることができます。
このファイルを「添付ファイル」といいます。

1. 「新規作成」をクリックします。

「メッセージの作成」ウィンドウが表示されます。

「新規作成」をクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

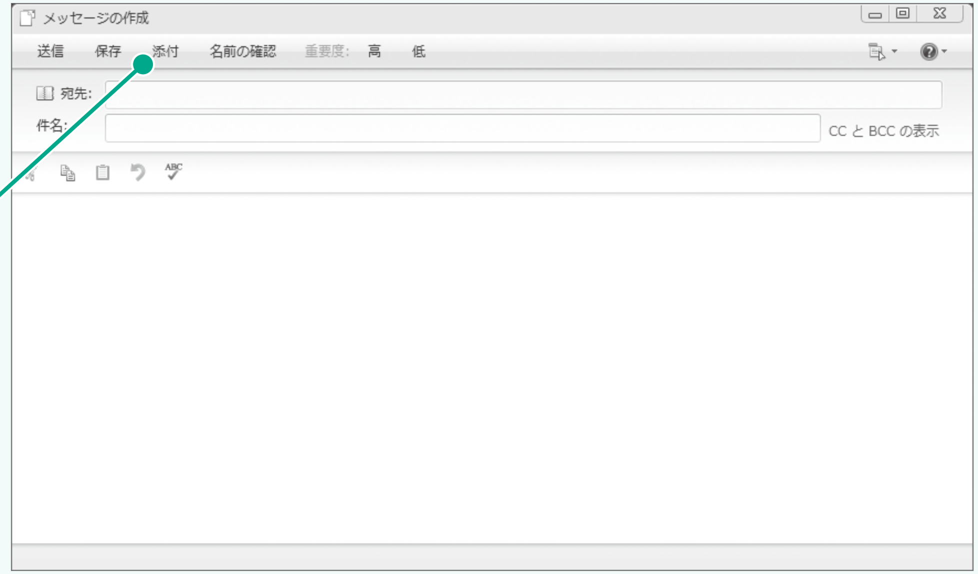
ヒント

写真をパソコンに保存するには
「第５章 写真を楽しもう」をご覧ください。

2.「添付」をクリックします。

「開く」ウィンドウが表示されます。

「添付」をクリック



3. 添付したいファイルが保存されている場所を選びます。

ここでは例として、「ピクチャ」にある写真を添付します。

「ピクチャ」が表示されていることを確認



4. 添付したい写真を選択します。

1 添付したい写真をクリック

2 「開く」をクリック



5. 選択したファイルが、表示されることを確認します。



ヒント

ファイルを添付するときは

添付するファイルのサイズが大きかったり、数が多かったりすると、送受信に時間がかかる場合があります。

添付するファイルのサイズは 1MB 以内にすることをお勧めします。

添付するファイルのサイズは、ファイル名の横に表示されます。

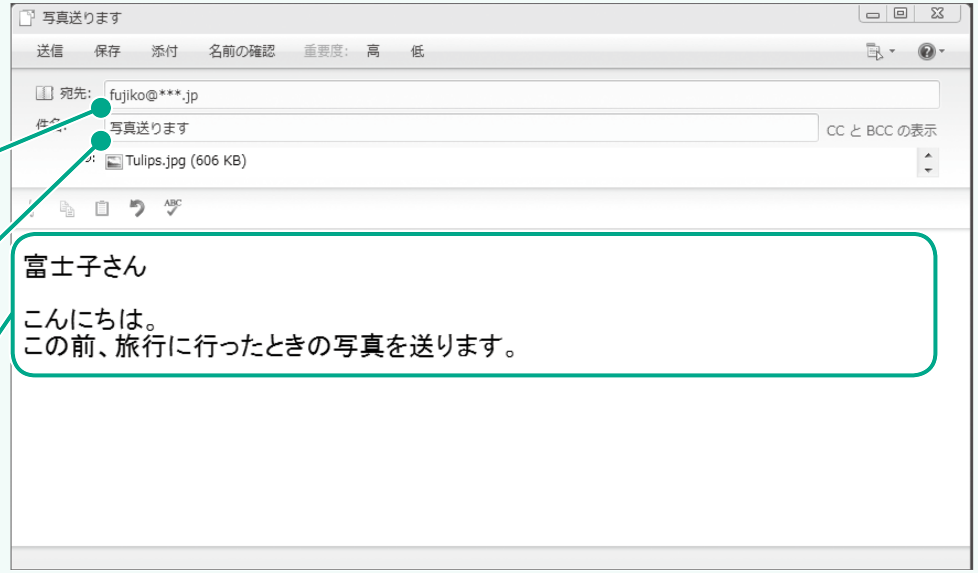


6. 「宛先」、「件名」、文章を入力します。

1 「宛先」を入力

2 「件名」を入力

3 本文を入力



7. 「送信」をクリックしてメールを送信します。

「送信」をクリック

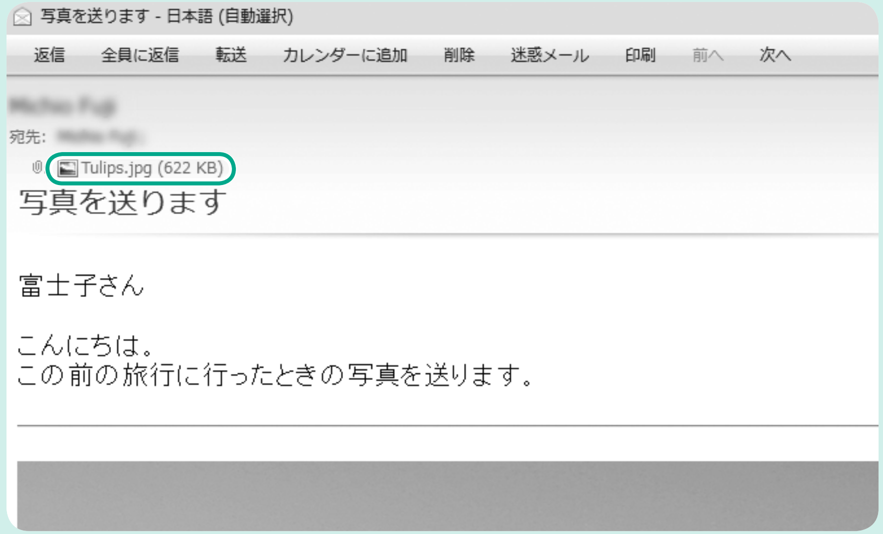


これで、ファイルを添付したメールの送信ができました。

ヒント

添付ファイルが付いたメールの受信

受信したメールに、ファイル名が表示されます。ファイル名をダブルクリックすると、添付されたファイルが表示されます。



第4章

楽しいはがきを作ろう

パソコンを使ってはがき作りに挑戦！

レイアウトを選んだり、便利な住所録を作ったり、いつものあいさつ状がとても楽しくなります。さらに、作ったはがきを印刷してみましょう。

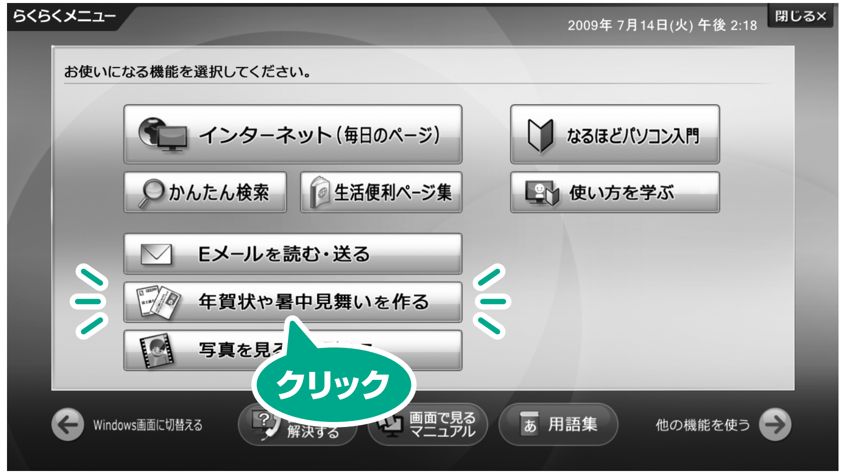
「筆ぐるめ」をはじめよう!

「らくらくメニュー」の



をクリックすると…

「筆ぐるめ」の画面が表示されます。





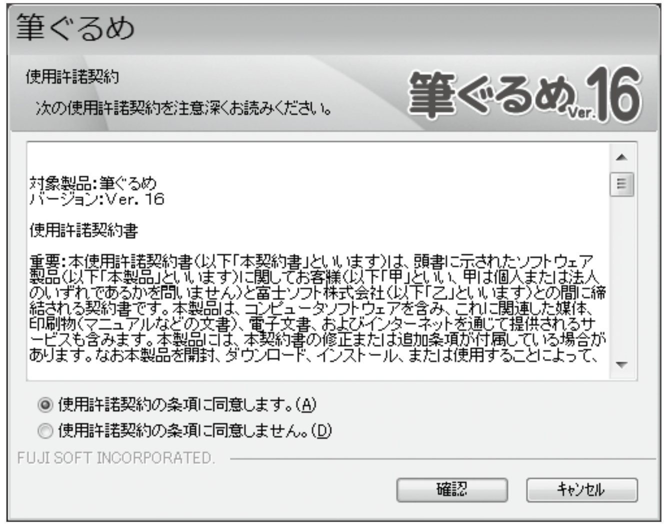
Check!

らくらくメニューが見たくなったら…

画面に「らくらくメニュー」が表示されていないときは、キーボードの上にある（メニュー）を押してください。

初めて起動したときは

「使用許諾契約」画面が表示されたら、内容をよくお読みになり使用許諾契約に同意します。



起動したときに表示される「筆ぐるめ-ナビ」

起動した後は、「筆ぐるめ-ナビ」という画面が表示されます。この後の説明では「筆ぐるめ-ナビ」は使わないので、画面右上にある☒ボタンをクリックして閉じてください。



ヒント

「筆ぐるめ-ナビ」を表示させない場合

画面右上の「設定」をクリックし、表示された「筆ぐるめ-設定」メニューで「ナビ機能」の「次回起動時、ナビメニュー画面を表示する」をクリックし、☐にします。

Step 1

はがきを作る

はがきのうら面（白い面）に、「筆ぐるめ」に用意されているレイアウトを使って、見た目にも楽しいはがきを作ってみましょう。さらに、作ったはがきを印刷してみましょう。

ここでは例として、
右のようなはがきを
作成します。



「レイアウト」を決める

「筆ぐるめ」に用意されているレイアウトから選びます。

1. 「うら（レイアウト）へ切替」をクリックして、うら面を作る画面に表示を切り替えます。

まずは、はがきのレイアウトから決めていきましょう。

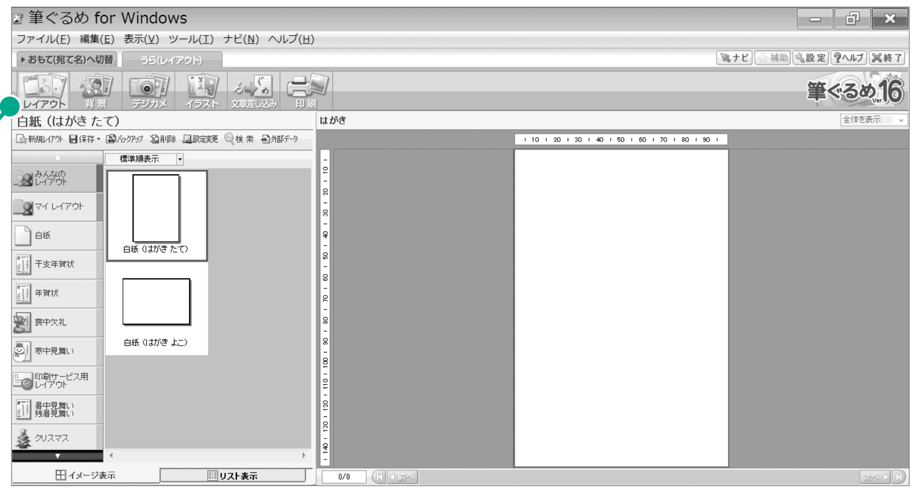
「うら（レイアウト）へ切替」をクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

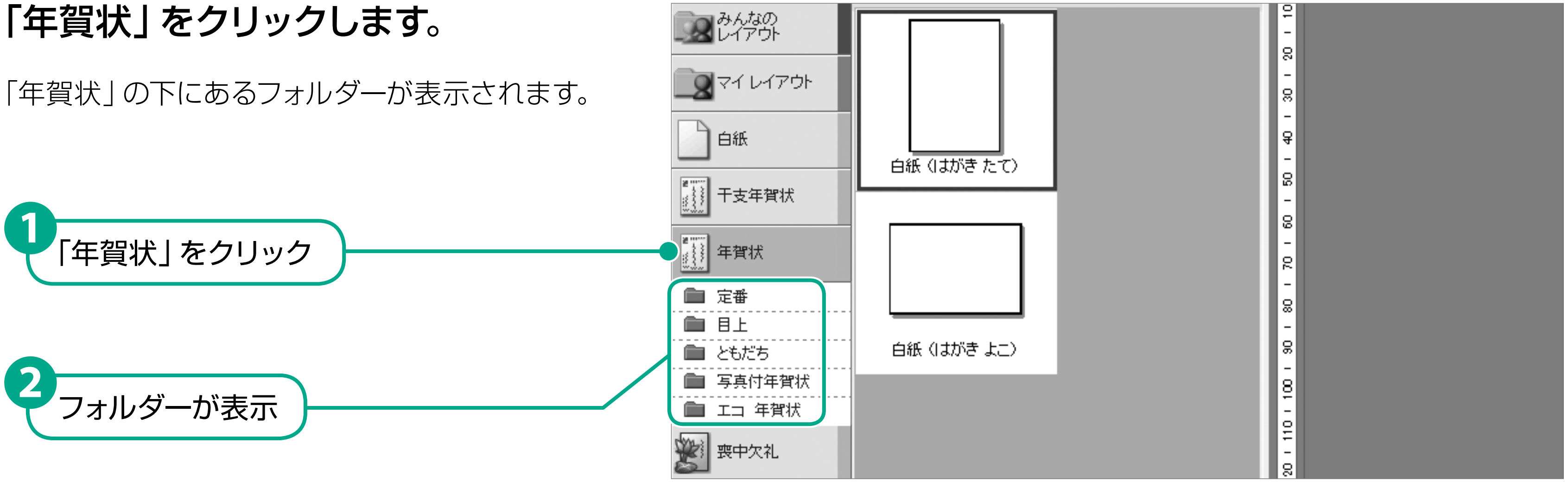
2. 「レイアウト」をクリックします。

「レイアウト」をクリック



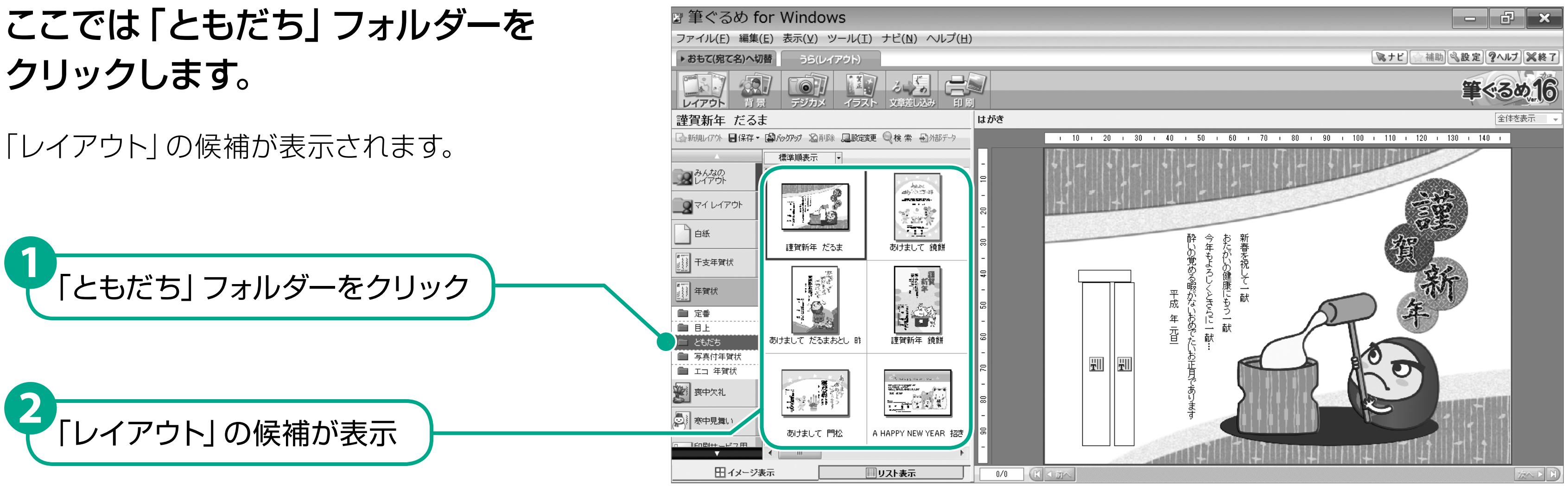
3. 「年賀状」をクリックします。

「年賀状」の下にあるフォルダーが表示されます。



4. ここでは「ともだち」フォルダーをクリックします。

「レイアウト」の候補が表示されます。



5. 候補の中からレイアウトを選びます。

▶ をクリックすると、次のページが表示されます。

1 クリックすると次のページが表示

2 ここではこのレイアウトをクリック

3 クリックしたレイアウトが表示



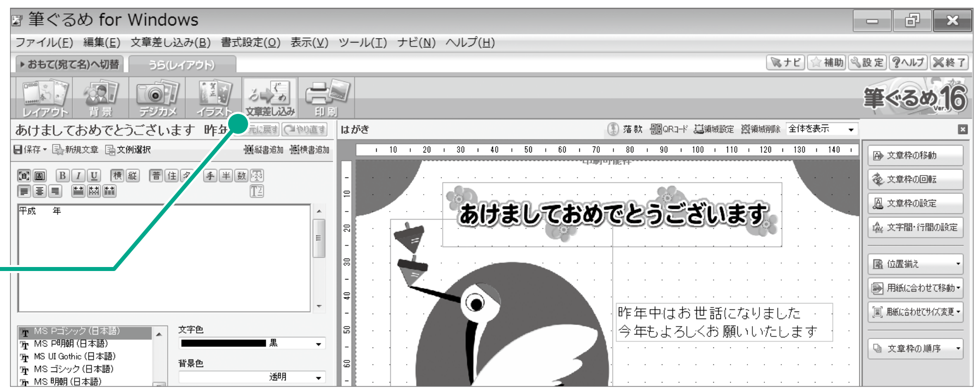
これで、レイアウトを選択することができました。
次は、文字を入力しましょう。

文字を入力する

表示されている文章を、変更してみましょう。

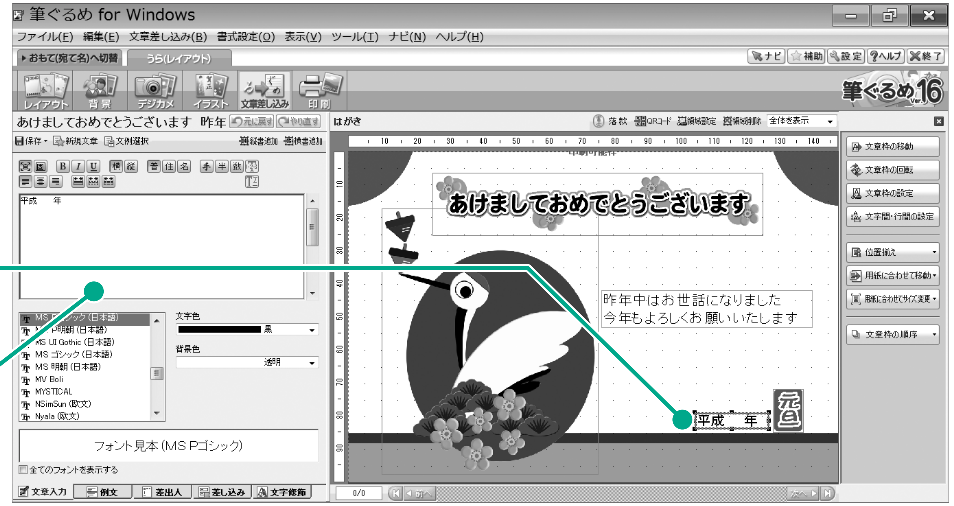
1. 「文章差し込み」をクリックして、文章編集の画面にします。

「文章差し込み」をクリック



2. 変更したい文字を選択して、画面左側に同じ文章が表示されることを確認します。

ここでは、「平成　年」が選択されていることを確認します。



1 「平成　　年」を選択

2 選択した文章と同じ文章が表示

ヒント

選択された文字の状態

変更したい文字をクリックすると、■と破線で囲まれた四角に文字が囲まれます。変更したい文字が、この状態になっていることを確認しましょう。

3. キーボードの → を押して、「平成」のすぐ後ろにカーソル（点滅している「｜」）を移動します。



「平成」のすぐ後ろにカーソルを移動

4. 「22」と入力し、キーボードの 確定・改行 Enter を押して、文字を確定します。

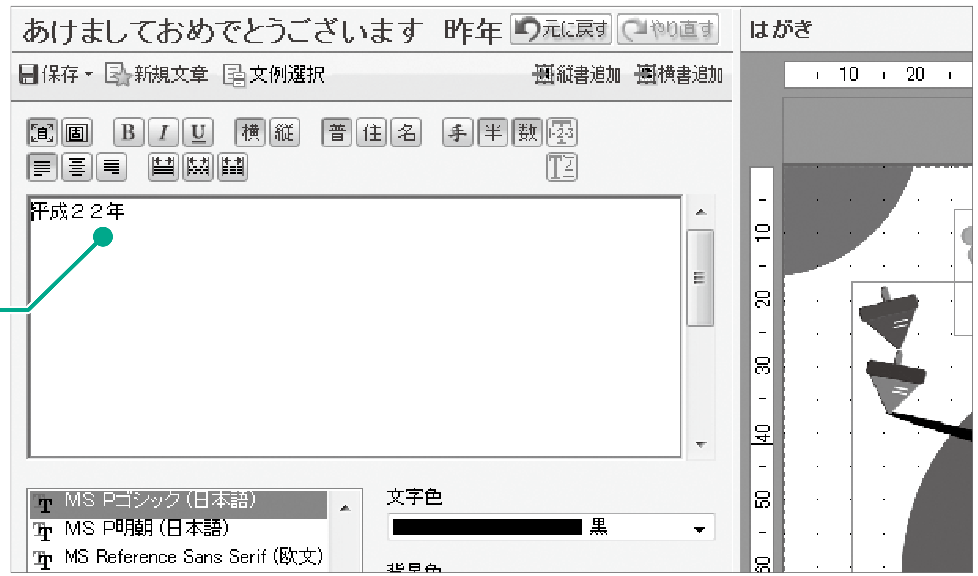
「レイアウト」の候補が表示されます。

「22」と入力して 確定・改行 Enter を押す



5. 「22」と「年」の間にある余分なスペース（空白）を、キーボード 削除 Delete で削除します。

削除 Delete でスペース（空白）を削除

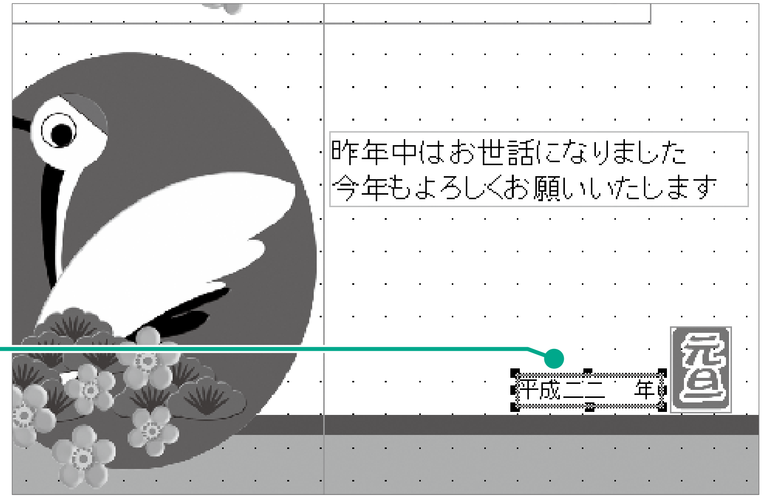


漢数字で表示された場合は

はがきレイアウト画面に漢数字で表示された「二二」を「22」へ変える手順を紹介します。

1. **画面右側のはがきレイアウト画面に、漢数字で「二二」と表示される場合があります。**

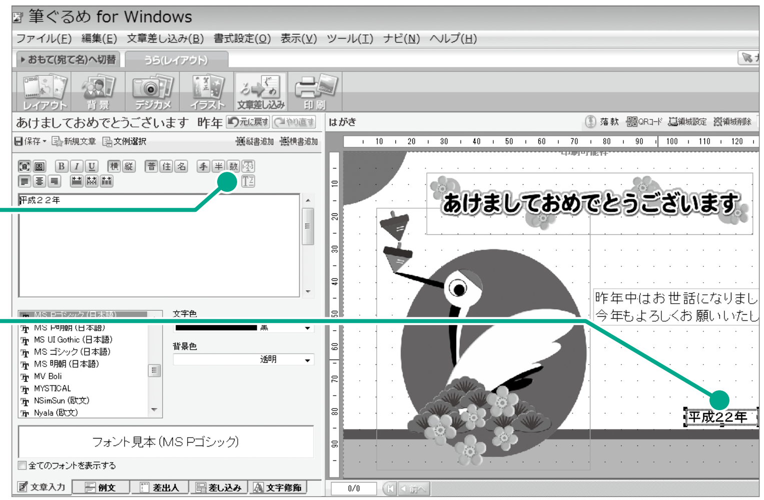
「二二」と表示されることも



2. **このようなときは 数 をクリックして 数 にすると、「22」という表示に変わります。**

1 数 をクリック

2 「22」という表示に変わる



これで、レイアウトを決定することができました。
次は、作成したレイアウトを保存してみましょう。

作成したレイアウトを保存する

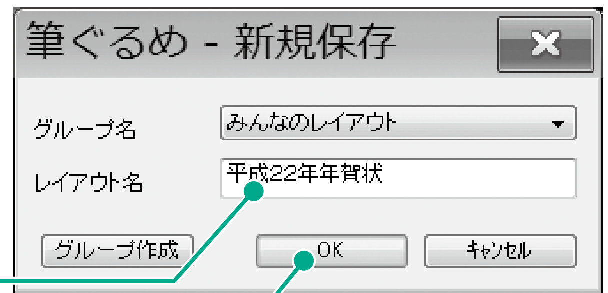
作成したレイアウトが消えてしまわないように、保存しておきましょう。

1. 保存 をクリックします。



2. 「筆ぐるめ - 新規保存」ウィンドウが表示されます。「レイアウト名」を入力し直して「OK」をクリックします。

ここでは例として、「レイアウト名」に「平成22年年賀状」と入力します。



レイアウトを保存することができました。次は、はがきのうら面に印刷してみましょう。

はがき（うら面）に印刷する

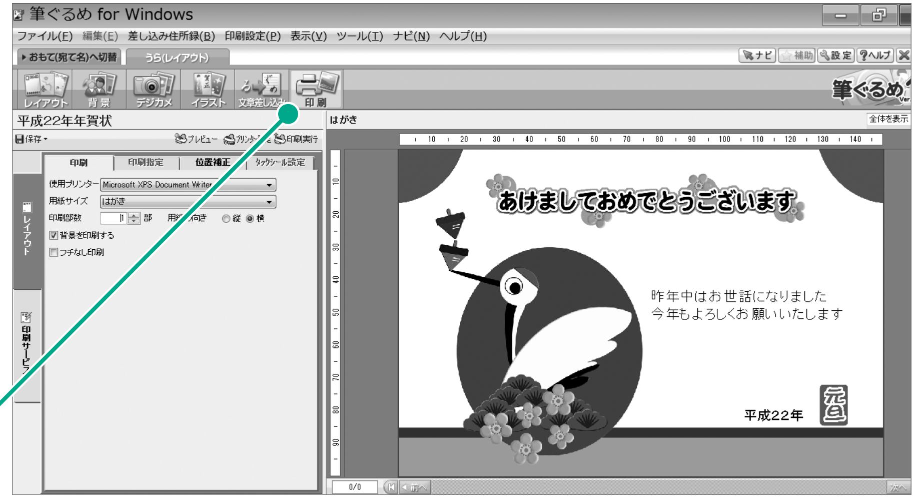
作成したレイアウトを印刷してみましょう。

ヒント

プリンターの接続が必要
印刷する前に、プリンターを使える状態にしておく必要があります。
プリンターの接続や設定方法は、プリンターのマニュアルをご確認ください。

1.「印刷」をクリックします。

「印刷」をクリック



2. 印刷したときのイメージ画面が、画面右側に表示されます。

ここで間違いがないか確認しましょう。

印刷イメージを確認



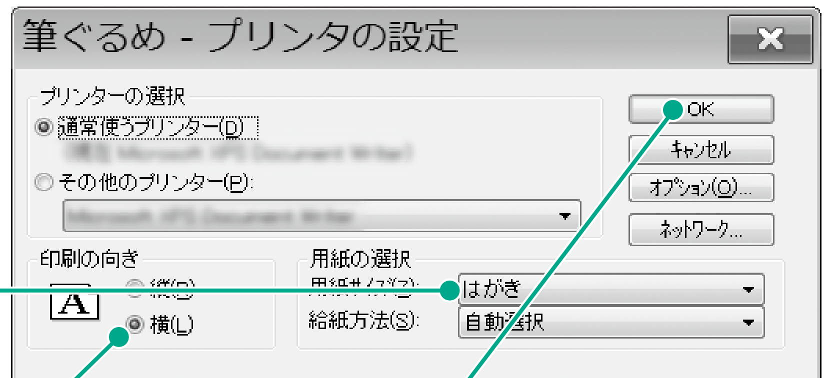
3. プリンター設定 をクリックします。



プリンター設定 をクリック

4. 「筆ぐるめ-プリンタの設定」ウィンドウが表示されます。設定をして「OK」をクリックします。

ここでは、「用紙サイズ」が「はがき」、「印刷の向き」が「横」に設定されていることを確認します。



1 「用紙サイズ」を「はがき」に設定

2 「印刷の向き」を「横」に設定

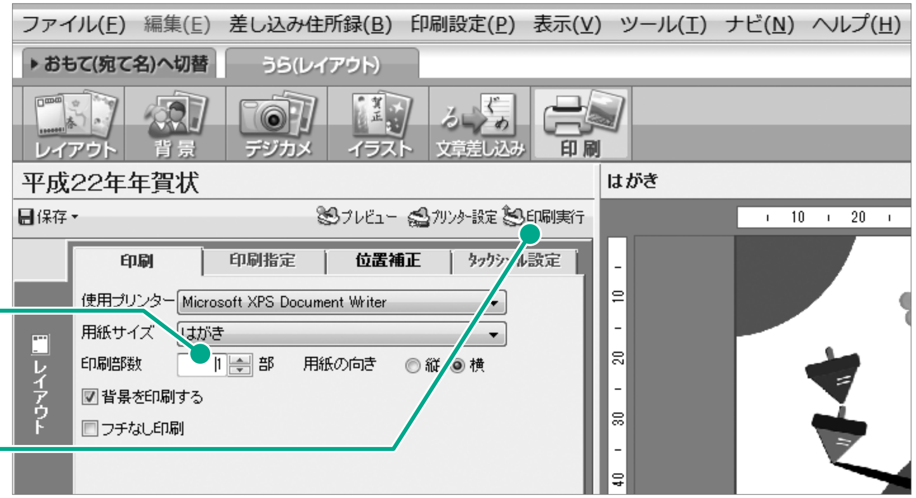
3 「OK」をクリック

5. ここでは、印刷を「1部」にして、印刷実行 をクリックします。

メッセージウィンドウが表示されたら内容を確認し、画面の指示に従って操作を続けてください。

1 印刷が「1」部になっていることを確認

2 印刷実行 をクリック



これで、はがきを印刷することができました。

Step 2

住所録を作る

「宛て名カード」に入力して住所録を作ると、はがきのおもて面に印刷ができるので、同じ宛先にはがきを送るとき、毎回住所を書く必要がなくなります。また、住所が変わった場合なども、「宛て名カード」を修正するだけなので、簡単に管理できます。

ここでは右のように、はがきに縦書きで印刷してみましょう。



新しい住所録を作る

まず、自分用の住所録ファイルを作りましょう。

1. 「おもて（宛て名）へ切替」をクリックして、おもて面を作る画面に切り替えましょう。

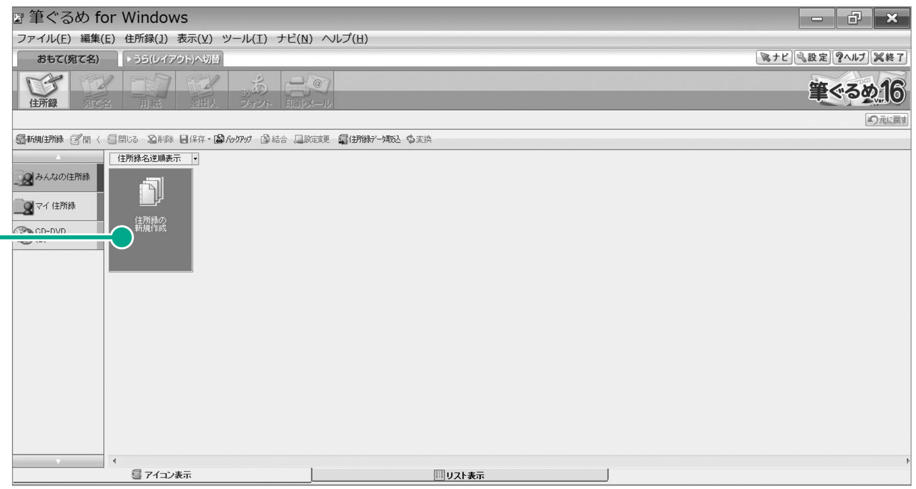
「おもて（宛て名）へ切替」をクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

2. 「住所録の新規作成」をクリックします。

「住所録の新規作成」をクリック



3. 「筆ぐるめ - 住所録設定」ウィンドウが表示されます。設定をして「OK」をクリックします。

お好みのアイコンを選択し、ここでは例として、「住所録名」を「山田武雄」と入力します。

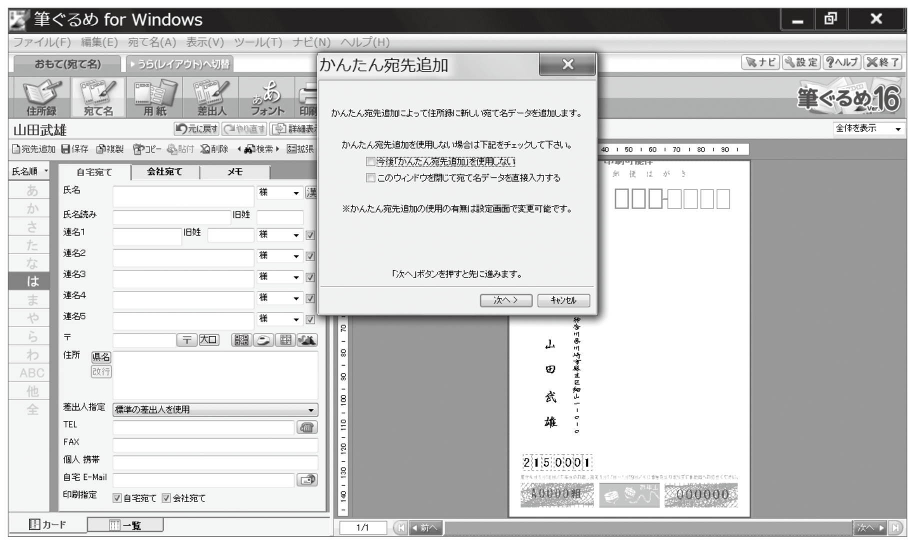


1 表示アイコンをクリック

2 「山田武雄」と入力

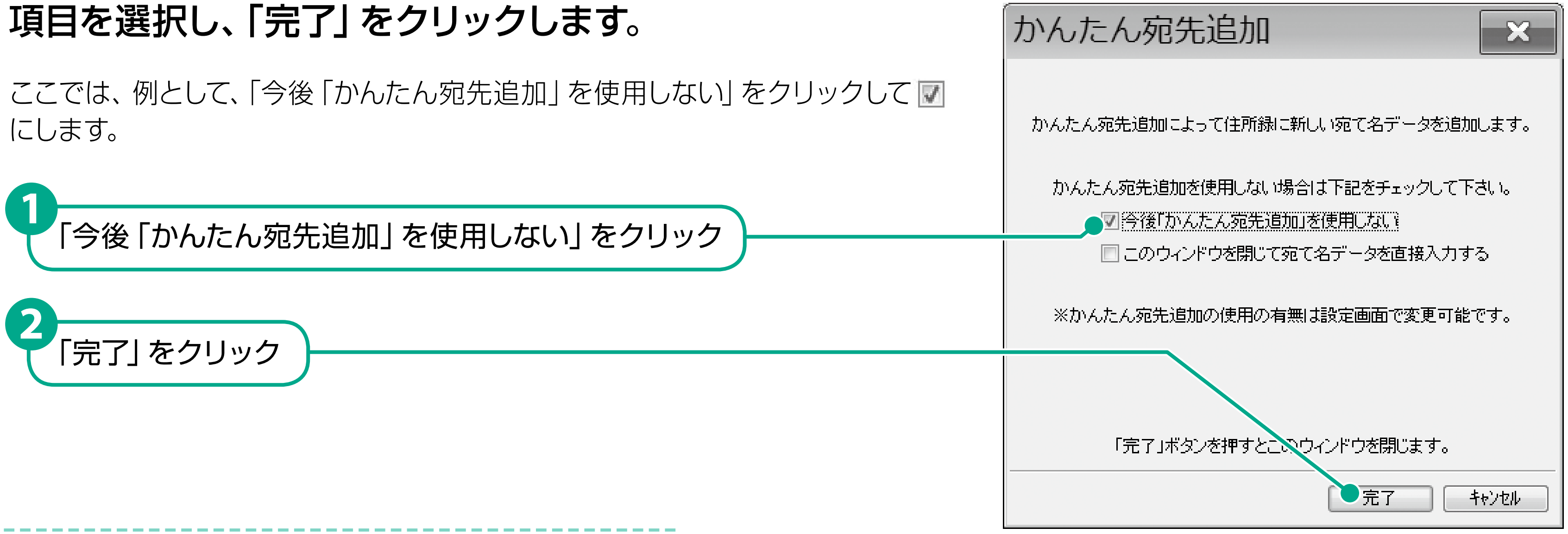
3 「OK」をクリック

4. 「山田武雄」用の住所録作成画面と、「かんたん宛先追加」画面が表示されます。



5. 項目を選択し、「完了」をクリックします。

ここでは、例として、「今後「かんたん宛先追加」を使用しない」をクリックして ☑ にします。



これで、新しい住所録を作成する準備ができました。
次は、宛て名データを直接入力して、友人や知人の氏名、住所などを入力しましょう。

住所を登録する

宛て名データを直接入力して、宛て名カードに友人や知人の氏名、住所などを入力して登録しましょう。

1. 「氏名」、「〒」、「住所」を入力します。

ここでは例として、「氏名」を「富士道夫」、「〒」を「211-8588」、「住所」を「神奈川県川崎市中原区小田中4-1-1」と入力します。



これで、宛て名カードに氏名や住所などを登録することができました。次は、ご自分の住所や名前を登録しましょう。

自分の住所や名前を登録する

ご自分の住所や名前などを登録しておくと、はがきのおもて面はもちろん、うら面（レイアウト面）にも表示して印刷することができます。

1. 「差出人」をクリックします。

自分の名前や住所を入力する画面に切り替わります。

「差出人」をクリック



2. 「氏名」、「自宅〒」、「自宅住所」を入力します。

ここでは例として、「氏名」を「山田武雄」、「自宅〒」を「215-0001」、「自宅住所」を入力します。

「山田武雄」と入力

「215-0001」と入力

住所を入力



これで、ご自分の名前と住所を登録することができました。次は作成した住所録を保存しましょう。

住所録を保存する

せっかく作成した住所録が消えてしまわないように、保存しておきましょう。

1. 「宛て名」をクリックします。

住所録を保存する画面に切り替わります。

「宛て名」クリック



2. 保存 をクリックします。

保存 をクリック



これで、保存が終了しました。
次は、はがきに宛て名を印刷してみましょう。

はがき（おもて面）に印刷する

作成した住所録を利用して、はがきに印刷してみましょう。

ヒント

プリンターの接続が必要

印刷する前に、プリンターを使える状態にしておく必要があります。
プリンターの接続や設定方法は、プリンターのマニュアルをご確認ください。

1. 「印刷・メール」をクリックします。

「印刷・メール」をクリック



2. ここでは１部だけ印刷します。

「右に表示されているものだけを印刷」をクリックして ◉ にします。

クリックして選択



3. 印刷実行 をクリックします。

メッセージウィンドウが表示されたら内容を確認し、画面の指示に従って操作を続けてください。

印刷実行 をクリック



これで、はがきに宛て名を印刷することができました。

住所録を再度開くときは

「筆ぐるめ」を終了してまた起動したときに、今回作成した住所録を開く手順を紹介します。

1. 「うら（レイアウト）」が表示されているときは、「おもて（宛て名）へ切替」をクリックします。

「おもて（宛て名）へ切替」をクリック



2. 開きたいアイコン（今回は例として作成した「山田武雄」のアイコン）をクリックし、「開く」をクリックします。

右画面のように表示されていない場合は、「住所録」をクリックします。



3. 作成した住所録が表示されます。



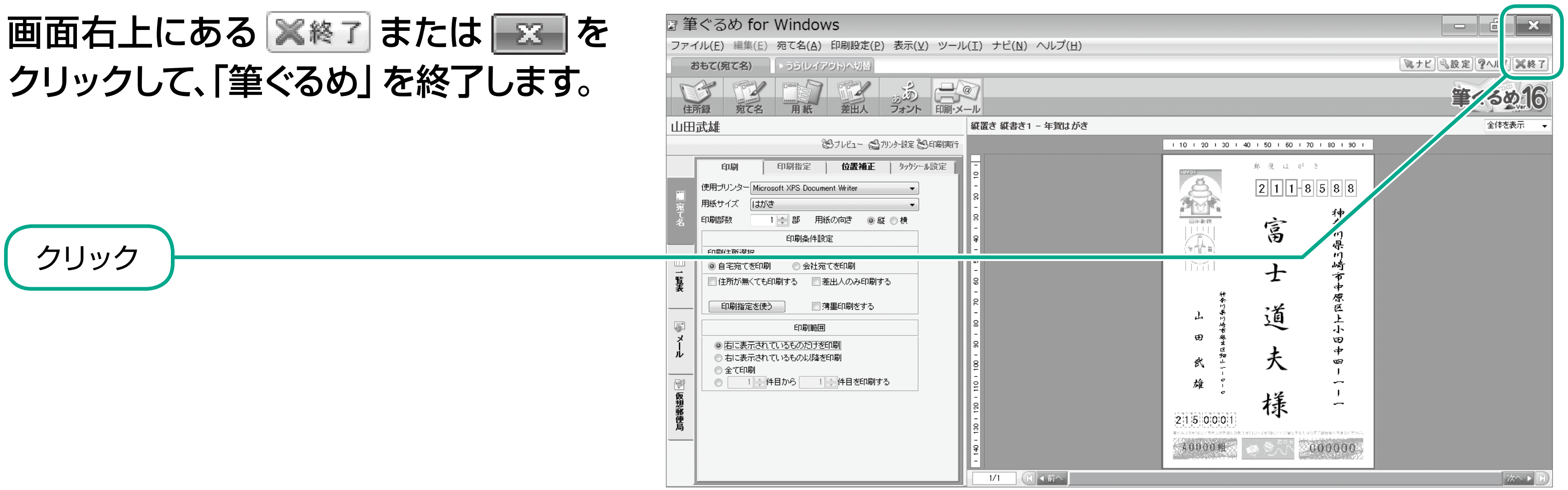
これで、一度閉じた状態から、
再度住所録を開くことができました。

Step3

「筆ぐるめ」を終了する

［ はがき作成や住所録の作成が終わったら、「筆ぐるめ」を終了しましょう。 ］

1. 画面右上にある ［終了］ または ［×］ をクリックして、「筆ぐるめ」を終了します。



以降の画面は状況により異なる場合があります

お気に入りの写真を使う

パソコンに保存してあるお気に入りの写真を、はがきに印刷することができます。「レイアウト」で「写真付年賀状」を選択してレイアウトを決めたら、次の手順で写真を置き換えてみましょう。

1. 「デジカメ」をクリックします。

「デジカメ」をクリック



以降の画面は状況により異なる場合があります

ヒント

写真をパソコンに保存するには

「第５章 写真を楽しもう」をご覧ください。

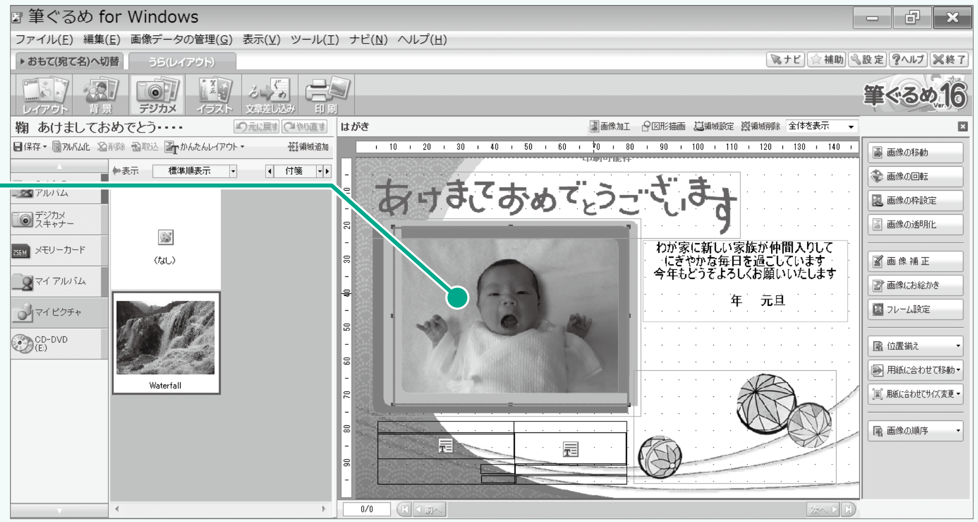
2. 写真が保存されているフォルダーをクリックします。

ここでは「マイピクチャ」をクリック



3. はがきの部分に、すでに表示されている写真をクリックして選択します。

写真の部分をクリック



ヒント

写真を選択するときのコツ

写真をクリックして選択したつもりでも、実は違うもの、例えば写真の周りの枠などを選択している場合があります。そのようなときは、何度か同じ場所をクリックして、写真を選択しましょう。

4. はがきに配置したい写真をクリックして選択します。

表示されたメニューから「画像を置き換える」をクリックします。

❶ はがきに配置したい写真をクリック

❷「画像を置き換える」をクリック



5. 写真が置き換わりました。

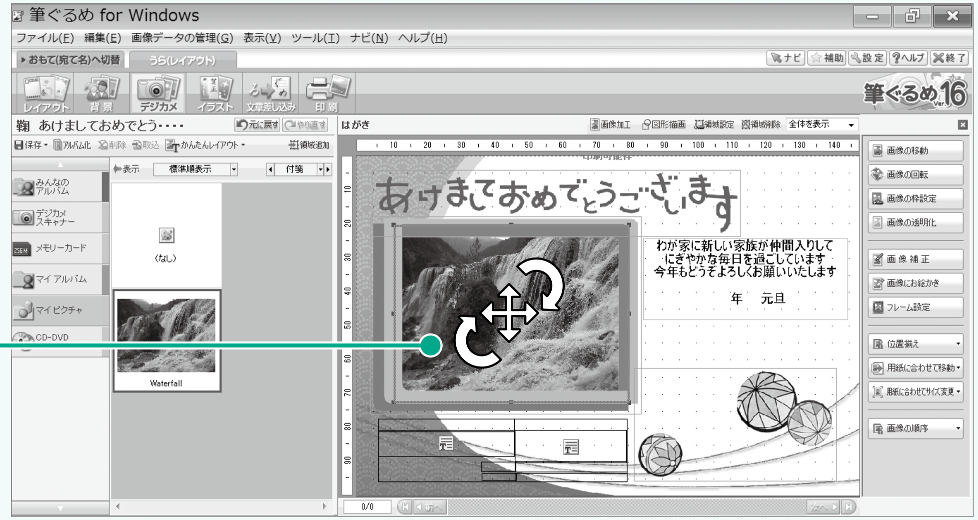
写真が置き換わったか確認



6. 置き換えた写真の位置を調節します。

位置を変えたいときは、写真の上にポインターを置いて ✥ の形にしドラッグすると、写真を移動することができます。

ドラッグして写真位置を調整



これで、写真を変更することができました。
後はStep1の手順ではがきを作成し、
最後まで完成させましょう。

連名で送りたいときは

はがきをご夫婦やご家族宛てに出す場合は、「連名」欄を使用して、名前を追加することができます。

1. **◀前へ や 次へ▶ をクリックして、連名にしたい宛て名カードを表示します。**

「五十音インデックス」からも宛て名カードを選べます。

ここをクリック



画面は状況により異なる場合があります

2. 「連名1」に、連名にしたい名前を入力します。

ここでは例として、「たか子」と入力します。
また、宛て名のレイアウトを整えるには「富士」と「道夫」の間にスペース（空白）を入れます。



ヒント　連名は最大で５名まで

連名にできるのは、５名までです。
複数の連名にしたいときは、「連名1」～「連名5」に入力します。

3. 画面右側の表示が、連名になりました。



これで、宛て名を連名にすることができました。

Memo

第5章

写真を楽しもう

パソコンで写真を、もっと楽しく。

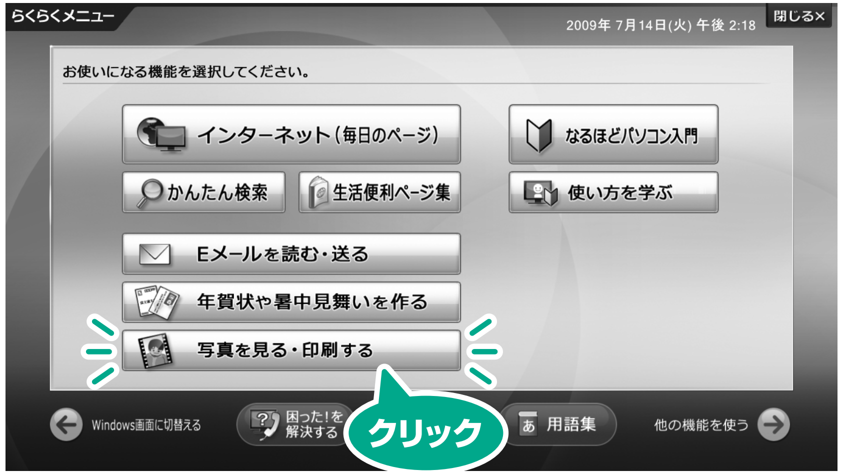
デジタルカメラで撮影した写真は、パソコンを使えば、活用の幅がぐっと広がります。まずは写真のデータをパソコンに取り込んで、写真を印刷してみましょう。

パソコンで写真を楽しもう!

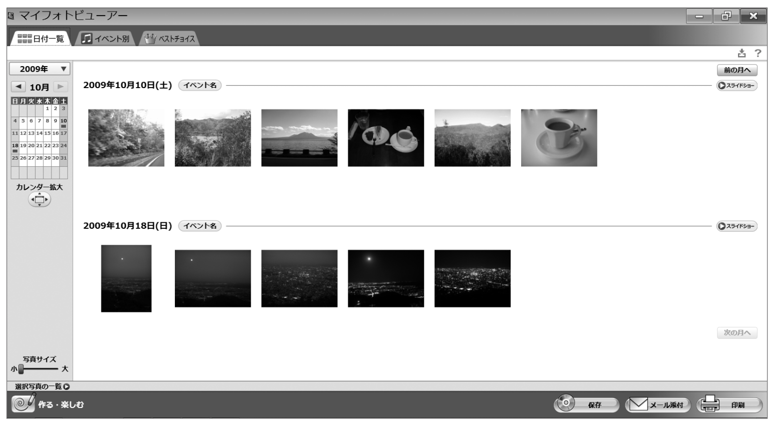
「らくらくメニュー」の



をクリックします。



「マイフォトビューアー」が起動します。



さあ、はじめよう!

Check!

らくらくメニューが見たくなったら…

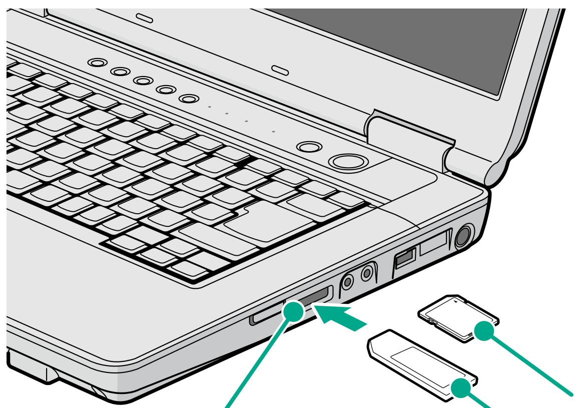
画面に「らくらくメニュー」が表示されていないときは、キーボードの上にある メニュー◯ を押してください。

Step 1

写真をパソコンに取り込む

まず、写真のデータをパソコンに取り込むことから始めましょう。すでに取り込みが終わっている場合は、「写真を見る」(101ページ)に進んでください。

1. デジタルカメラからメモリーカードを取り出し、パソコンに挿入します。



メモリーカードを挿入するダイレクト・メモリースロットの位置・形状は機種により異なります。

※製品名のある面を上側にして、まっすぐに差し込みます。

※SDメモリーカード、メモリースティックを同時に使用することはできません。

ヒント

デジタルカメラからメモリーカードを取り出す方法は

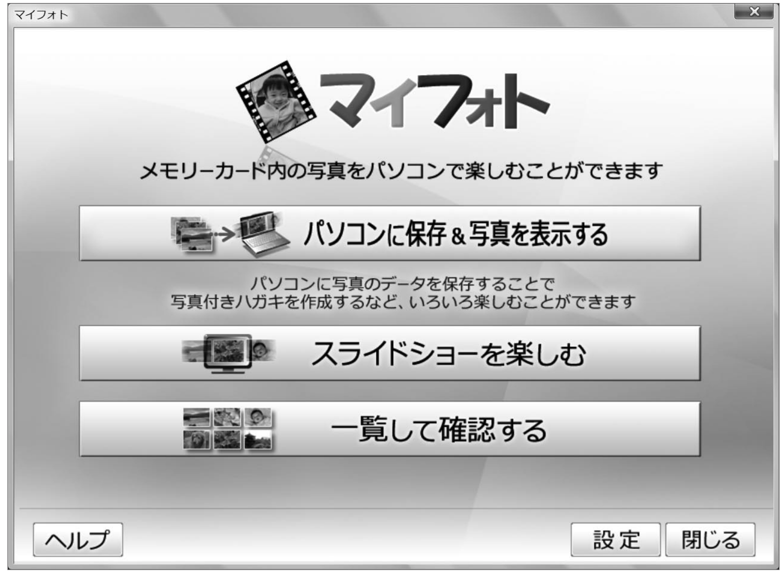
デジタルカメラのマニュアルをご確認ください。

ヒント

専用のアダプターが必要な場合があります

miniSDカードやmicroSDカード、メモリースティックDuo、メモリースティックPRO Duoをお使いの場合は、専用のアダプターに差し込んでお使いください。この他、メモリーカードをパソコンに挿入する方法について、詳しくは『取扱ガイド』→「第2章 パソコンの取り扱い」→「メモリーカードを使う」をご覧ください。

2. 「マイフォト」が自動的に起動します。



（以降の画面は機種や状況により異なる場合があります）

ヒント

「マイフォト」が自動起動しなかったときは

次の手順で「マイフォト」を起動してください。

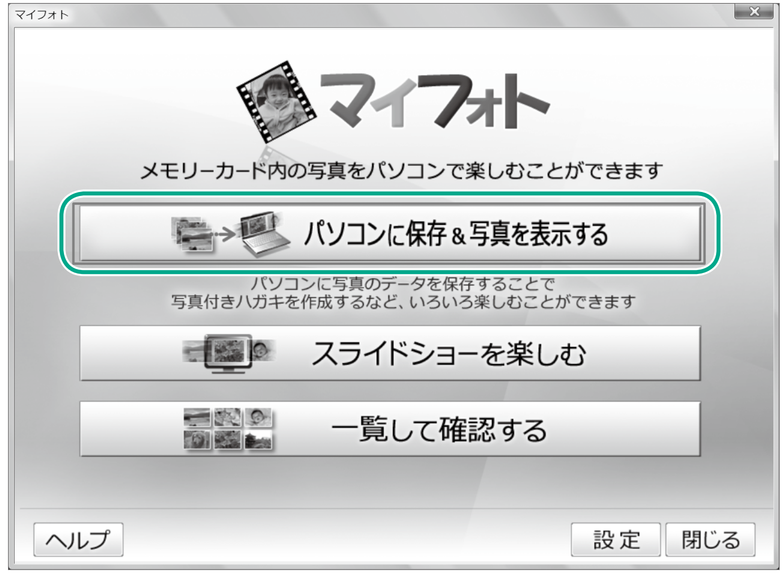
1.「らくらくメニュー」で「他の機能を使う」をクリックします。
2.「@メニュー」が起動します。
3.「@メニュー」上部の「名前でさがす」をクリックし、左側にあるカテゴリの中から「映像・写真」をクリックします。
4.「マイフォト」をクリックします。

クリックして「マイフォト」を起動



3.  をクリックします。

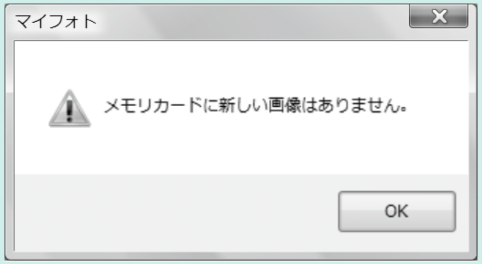
写真の取り込みが開始されます。



ヒント

次の画面が表示されたら

次の画面が表示された場合は、メモリーカードにある写真はすでにパソコンに取り込まれています。



4. 取り込んでいる写真が、画面に表示されます。

取り込み中の写真を確認



5. 「「ピクチャ」フォルダ内の「マイフォト」フォルダに保存しました」と表示されたら、写真の取り込みは終了です。



これで、写真をパソコンに
取り込むことができました。

6. 続いて、取り込んだ写真を見てみましょう。

写真を見る をクリックすると、「マイフォトビューアー」が起動し、保存した写真を見ることができます。



Step 2

写真を見る

「マイフォトビューアー」では、パソコンに取り込んだ写真が、撮影日付ごとに整理されて表示されます。撮影日付から写真を探してみましょう。

「マイフォトビューアー」には、
パソコンに取り込んだ写真が、
撮影日付ごとに並んで
表示されています。



日付ごとに表示

（以降の画面は機種や状況により異なる場合があります）

1. 画面左側にあるカレンダーで撮影年・月を指定して、写真を探すことができます。▼ をクリックして、撮影年を選びます。

ここでは「2008 年」を選びます。

❶ ▼ をクリック

❷「2008 年」を選択



2. 次に撮影月を指定します。カレンダーの上に表示されている ◄ をクリックすると前の月に、► をクリックすると次の月に、カレンダーが切り替わります。

ここでは、「5 月」を指定します。

◄ や ► をクリックして、
「5 月」のカレンダーを表示させる



3. 指定した年月に撮影された写真が、撮影日付ごとに一覧表示されます。

左側のカレンダーでは、写真の撮影日に印が付いています。



写真の撮影日

ヒント

写真の表示サイズを変えるには

表示される写真の大きさは、▮を動かすと変えることができます。「小」のほうへ動かすと写真の表示が小さくなり、「大」のほうへ動かすと写真の表示が大きくなります。



▮を動かす

これで、撮影日付から、写真を探して見ることができました。

写真を一枚ずつ詳しく見たいときは

1. 詳しく見たい写真をポイントし、拡大をクリックします。

写真が拡大表示されます。

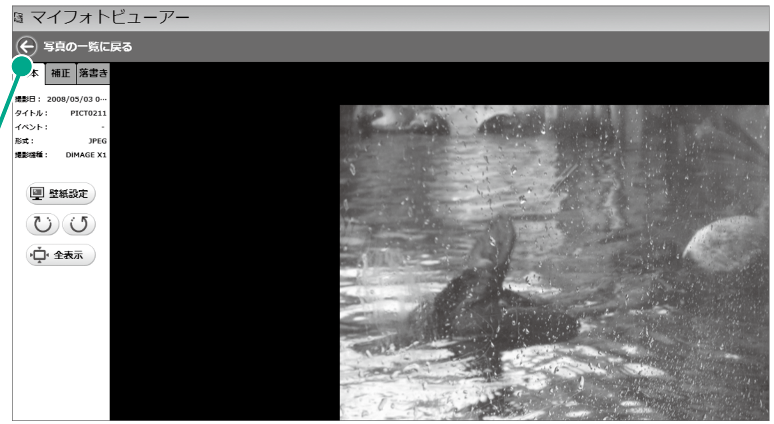
拡大をクリック



2. 元の一覧に戻りたいときは、（写真の一覧に戻る）をクリックします。

拡大表示画面の詳しい使い方は、写真の一覧が表示されている画面右上の、?（ヘルプ）をクリックしてご確認ください。

クリックで一覧に戻る



Step 3

写真を印刷する

パソコンに取り込んだ写真から気に入ったものを選び、印刷してみましょう。

ヒント

プリンターの接続が必要

印刷する前に、プリンターを使える状態にしておく必要があります。
プリンターの接続や設定方法は、プリンターのマニュアルをご確認ください。

1. 一覧表示されている写真の中から、印刷したいものをポイントします。

ここでは、写真が撮影日付ごとに表示されている「日付一覧」画面から、印刷する写真を選びます。



（以降の画面は機種や状況により異なる場合があります）

2. ポイントした写真の下に表示される 選択 をクリックします。

クリックすると写真が選択され、画面下の「選択写真の一覧」に追加されます。



クリック

写真が追加

3. 同時に印刷したい写真を選んでいきます。

選択した写真は画面下の「選択写真の一覧」に表示されます。



選択した写真の一覧

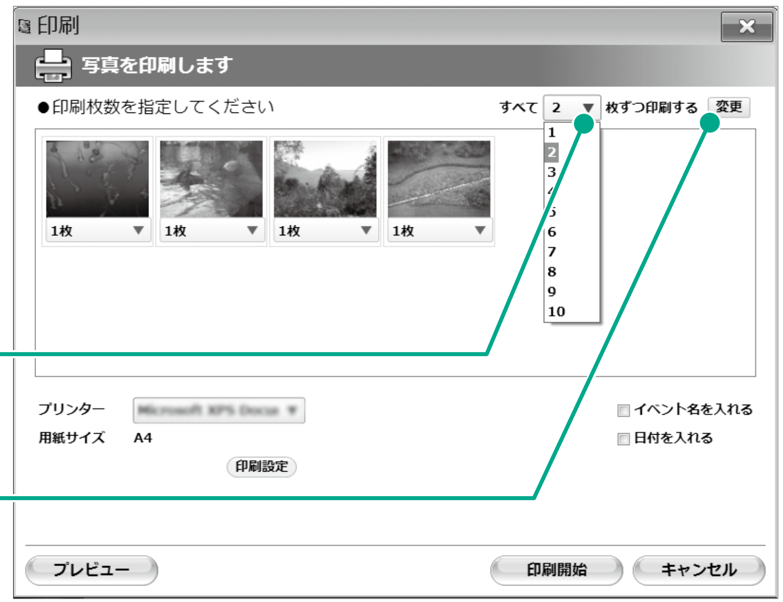
4. 印刷する写真を選び終わったら、［印刷］をクリックします。



クリック

5. 写真の印刷枚数を指定します。画面右上の ［1 ▼］ をクリックして枚数を選択したら、［変更］ をクリックします。

ここではすべての写真を２枚ずつ印刷してみます。



❶ ▾ をクリックして「2」を選択

❷ 変更 をクリック

6. それぞれの写真の印刷枚数が「2 枚」と表示されました。

印刷枚数が表示



ヒント

印刷枚数を写真ごとに変えるには

それぞれの写真の下に表示されている ▼ をクリックすると、印刷枚数を写真ごとに変えることができます。

ヒント

カラー、印刷画質や用紙の設定は

カラーや印刷画質など、印刷設定 から詳しい設定をすることができます。
設定方法については、プリンターのマニュアルをご確認ください。



詳しい設定は 印刷設定 で

7. 写真の印刷イメージを確認しておきましょう。

プレビュー をクリックします。

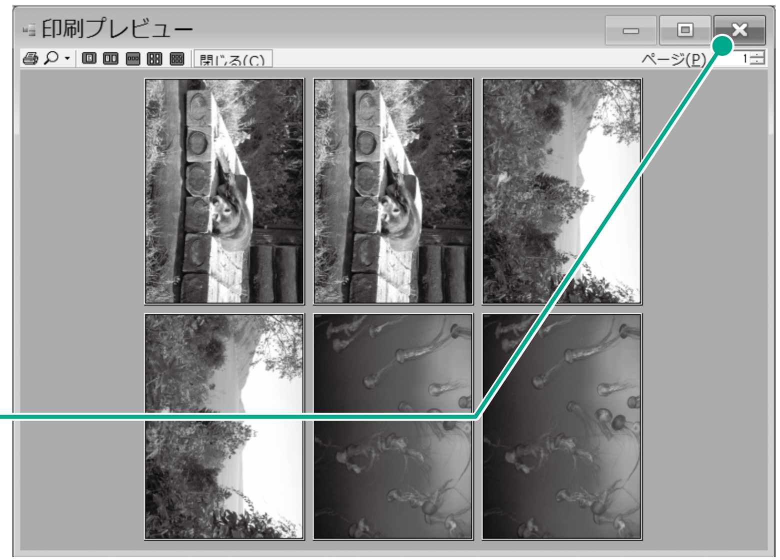
プレビュー をクリック



8. 選択した写真の印刷イメージが表示されます。

印刷イメージを確認したら、✕ をクリックして「印刷プレビュー」画面を閉じます。

クリック



9. 印刷開始 をクリックします。

クリック



これで、写真を印刷することができました。

Step4

「マイフォトビューアー」を終了する

写真の印刷などが終わったら、「マイフォトビューアー」を終了しましょう。

1. **画面右上にある ✕ をクリックして、「マイフォトビューアー」を終了します。**

クリック



画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの状況によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、ホームページなどの画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。

製品や各部名称などこのマニュアルでの呼び方について

このマニュアルでは次のように表記しています。

製品名称／各部名称	このマニュアルでの表記
FMVらくらくパソコン	らくらくパソコン
Windows 7 Home Premium	Windows または Windows 7 または Windows 7 Home Premium
Windows® Internet Explorer® 8	Internet Explorer
Windows Live™ メール	Windows Live メール
筆ぐるめ Ver.16	筆ぐるめ
画面で見るマニュアル V2.0	画面で見るマニュアル
電源ボタン パソコン電源ボタン	電源ボタン

商標および著作権について

らくらくパソコン活用ブック

B6FJ-2691-01-00

発　行　日　　2009年11月

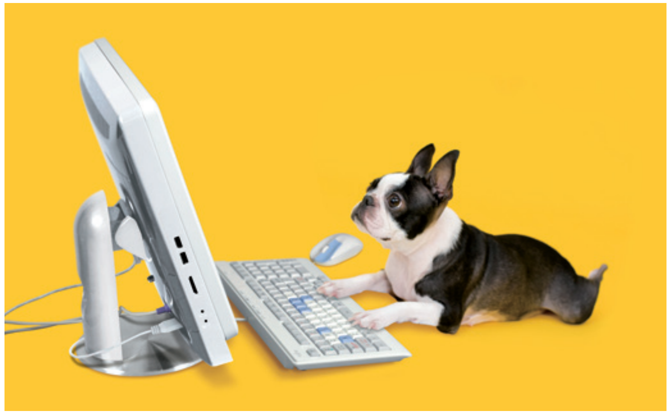
発行責任　　富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

Printed in Japan

㋐ 0910-1

らくらくパソコン活用ブック



T4988618649421